

2. 学会等における研究発表テーマ調べ（病院）

病院長

- 001 徳山泰治¹⁾, 清水泰博²⁾, 安井健三²⁾, 山村義孝²⁾, 平井 孝²⁾, 小島泰樹²⁾, 金光幸秀²⁾, 伊藤誠二²⁾, 小森康司²⁾, 加藤知行: 肝原発悪性リンパ腫の1例. 第269回東海外科学会, 2005. (名古屋), [口演]
- 002 宮井博隆¹⁾, 清水泰博²⁾, 安井健三²⁾, 山村義孝²⁾, 平井 孝²⁾, 小島泰樹²⁾, 金光幸秀²⁾, 伊藤誠二²⁾, 小森康司²⁾, 加藤知行: 十二指腸に浸潤・穿破した膵管内乳頭粘液性腫瘍由来の浸潤癌の1例. 第269回東海外科学会 2005 (名古屋) [口演].
- 003 清水泰博²⁾, 安井健三²⁾, 山村義孝²⁾, 平井 孝²⁾, 小島泰樹²⁾, 金光幸秀²⁾, 伊藤誠二²⁾, 小森康司²⁾, 加藤知行: 肝葉切除以上の肝切除症例に対する FFP 投与の必要性と術後胸腹水貯留の予測. 第105回日本外科学会総会, 2005 (名古屋) [ワークショップ]
- 004 小森康司²⁾, 平井 孝²⁾, 金光幸秀²⁾, 山村義孝²⁾, 安井健三²⁾, 清水泰博²⁾, 小島泰樹²⁾, 伊藤誠二²⁾, 安柄九¹⁾, 加藤知行: 骨形成を伴う後腹膜高分化型脂肪肉腫 (硬化型; sclerosing type) の1例. 第60回日本消化器外科学会定期学術総会, 2005. (東京), [示説]
- 005 徳山泰治¹⁾, 清水泰博²⁾, 安井健三²⁾, 山村義孝²⁾, 平井 孝²⁾, 小島泰樹²⁾, 金光幸秀²⁾, 伊藤誠二²⁾, 小森康司²⁾, 加藤知行: 転移性膵癌切除例の検討. 第60回日本消化器外科学会定期学術総会, 2005. (東京), [示説]
- 006 森 武生³⁾, 大植雅之⁴⁾, 橋爪 正⁵⁾, 瀧井康公⁶⁾, 加藤知行, 武宮省治⁷⁾, 富田尚裕⁸⁾, 岡武健二⁹⁾, 池田栄一¹⁰⁾, 村田 曉彦¹¹⁾, 白水和雄¹²⁾, 望月英隆¹³⁾, 西村洋治¹³⁾, 亀山雅男⁴⁾, 森田隆幸¹⁴⁾, 村田幸平¹⁵⁾, 丹後俊郎¹⁵⁾, 佐々木常雄¹⁾, 佐々木一晃¹⁶⁾, 小平 進¹⁷⁾: 治癒切除大腸癌 (Dukes C) を対象とした経口弗化ピリミジンによる術後補助化学療法の個別化治療に関する無作為化試験 (ACT-01); 第一報. 第43回日本癌治療学会総会, 2005. (名古屋), [示説]
- 007 安井久晃¹⁸⁾, 島田安博¹⁸⁾, 濱口哲弥¹⁸⁾, 尾山 卓¹⁹⁾, 稲葉吉隆²⁰⁾, 目良清美²¹⁾, 新井達広⁷⁾, 植原啓之⁴⁾, 杉原健一²²⁾, 加藤知行: 切除不能進行・再発大腸癌患者の初回化学療法例を対象としたフルオロウラシル/ロイコポリンとオキサリプラチン併用療法 (FOLFOX6) の臨床第 相試験. 第43回日本癌治療学会総会, 2005. (名古屋), [示説]
- 008 金光幸秀²⁾, 平井 孝²⁾, 小森康司²⁾, 加藤知行: 直腸癌低位前方切除術後の長期成績: 局所再発危険因子の検討. 第43回日本癌治療学会総会, 2005. (名古屋), [ワークショップ]
- 009 徳山泰治¹⁾, 中西速夫²³⁾, 平井 孝²⁾, 金光幸秀²⁾, 小森康司²⁾, 加藤知行: リンパ管内皮特異抗体 (D2-40) を用いたヒト大腸癌のリンパ管新生に関する免疫組織学的検討. 第43回日本癌治療学会総会, 2006. (名古屋), [示説]
- 010 原 賢康¹⁾, 平井 孝²⁾, 小森康司²⁾, 金光幸秀²⁾, 加藤知行, 中西速夫²³⁾: 直腸癌における微小転移とその生存率への影響. 第37回癌とリンパ節研究会, 2005. (名古屋), [口

演]

- 011 加藤知行: 大腸癌における術前進行度診断に基づくスタンダード治療とその限界. 第60回日本大腸肛門病学会総会, 2005. (東京), [パネルディスカッション 特別発言パネルディスカッション]
- 012 小森康司²⁾, 平井 孝²⁾, 金光幸秀²⁾, 加藤知行: 大腸 sm 癌の臨床病理組織学的検討: 腺腫内癌成分について. 第60回日本大腸肛門病学会総会, 2005. (東京), [口演]
- 013 清水泰博²⁾, 安井健三²⁾, 山村義孝²⁾, 平井 孝²⁾, 金光幸秀²⁾, 伊藤誠二²⁾, 望月能成²⁾, 小森康司²⁾, 加藤知行: 大腸癌同時性肝転移の治療戦略: 待機的肝切除は妥当か. 第67回日本臨床外科学会総会, 2005. (東京), [シンポジウム]
- 014 加藤知行: 大腸がん肝転移症例の術後補助化学療法に関する研究. 第回平成17年度厚生労働科学研究; がん臨床研究成果発表会 (研究者向け), 2006. (東京), [研究成果発表会]
- 015 小森康司²⁾, 平井 孝²⁾, 金光幸秀²⁾, 加藤知行: 大腸 a1a2 癌の臨床病理学的検討: 癌垂直浸潤の評価. 第64回大腸癌研究会, 2006. (東京), [口演]

¹⁾愛知県がんセンター中央病院レジデント, ²⁾愛知県がんセンター中央病院消化器外科, ³⁾都立駒込病院, ⁴⁾大阪府立成人病センター, ⁵⁾青森市民病院, ⁶⁾新潟県立がんセンター, ⁷⁾神奈川県立がんセンター, ⁸⁾関西労災病院, ⁹⁾栃木県立がんセンター, ¹⁰⁾山形県立中央病院, ¹¹⁾弘前大学附属病院, ¹²⁾久留米大学医学部, ¹³⁾防衛大学校医学部, ¹⁴⁾青森県立中央病院, ¹⁵⁾市立吹田市民病院, ¹⁶⁾小樽掖済会病院, ¹⁷⁾帝京大学第一外科, ¹⁸⁾国立がんセンター中央病院, ¹⁹⁾愛知県がんセンター中央病院血液細胞療法部, ²⁰⁾愛知県がんセンター中央病院放射線診断部, ²¹⁾国立がんセンター東病院, ²²⁾東京医科歯科大学, ²³⁾愛知県がんセンター研究所腫瘍病理学

消化器内科・内視鏡部

- 001 Yamao K: Current Status of the Management of GIST. GIST 講演会, 2005. (名古屋) [特別講演 (司会)]
- 002 Sawaki A, Mizuno N, Takahashi K, Nakamura T, Tajika M, Kawai H, Kanemitsu Y¹⁾, Ahmed S, Yamao K: A prognostic index predicts outcome following gemcitabine for patients with metastatic pancreatic cancer. 41th ASCO, (Orlando) [ポスター]
- 003 Nakamura T, Ishikura S²⁾, Ohtsu A³⁾, Mera K³⁾, Nakamura S⁴⁾, Yoshino T⁵⁾, Sugiyama T⁵⁾, Oda I⁷⁾, Doi T³⁾, Yamamoto S⁸⁾: Non surgical treatment for localized gastric mucosa-associated lymphoid tissue (MALT) lymphoma: Preliminary results of a multicenter prospective study in JAPAN. 9th International conference on malignant lymphoma Lugano, Switzerland, (Lugano) [一般演題 (口演)]

- 004 Sawaki A, Mizuno N, Takahashi K, Nakamura T, Tajika M, Kawai H, Isaka T, Imaoka Y, Okamoto Y, Aoki M, Inoue H, Salem A, Yamamura Y¹⁾, Yamao K: Are the submucosal lesions (SMLs) of the stomach equal to GISTs (gastrointestinal stromal tumors)? . 6th International Gastric Cancer Congress, 2005. (横浜), [シンポジウム]
- 005 Masahiro T, Tsuneya N, Hiroki K, Akira S, Nobumasa M, Kuniyuki T, Toshifumi I, Hiroshi I, Yasuyuki O, Masatoshi A, Hiroyuki I, Salem A, Kenji Y, Shigeo N, Takio Y, Hiroshi I, Masao S: Clinicopathological Significance of API2-MALT1 Chimeric Transcript in Gastric MALT Lymphoma. 6th International Gastric Cancer Congress, 2005. (横浜) [一般演題(口演)]
- 006 Sawaki A, Okusaka T⁹⁾, Furuse J³⁾, Funakoshi A¹⁰⁾, Boku N³⁾, Yamao K, Ohkawa S²⁾, Saito H¹²⁾: A phase study of S-1 in patients with metastatic pancreatic cancer (MPC). 18th Asian Pacific Cancer Conference, 2005. (ソウル), [一般演題(口演)]
- 007 Mizuno N, Okamoto Y, Sawaki A, Takahashi K, Ahmed S, Nakamura T, Tajika M, Kawai H, Inoue H, Aoki M, Ito S, Ishii N, Murase T, Yamao K: The role of endoscopic ultrasound-guided fine needle aspiration biopsy (EUS-FNAB) in diagnosis of autoimmune pancreatitis. 20th International Workshop on Therapeutic Endoscopy, 2005. (香港), [ポスター]
- 008 Kawai H, Nakamura T, Tajika M, Sawaki A, Mizuno N, Takahashi K, Imaoka H, Isaka T, Okamoto Y, Aoki M, Inoue H, Yamao K: Endoscopic submucosal dissection and conventional endoscopic mucosal resection for the treatment of early gastric cancer. 6th International Gastric Cancer Congress, 2005. (横浜), [ポスター]
- 009 山雄健次: 脾画像. 第91回日本消化器病学会総会, 2005. (東京), [ポスター(座長)]
- 010 水野伸匡, 高橋邦之, 山雄健次: 自己免疫性脾炎診断における超音波内視鏡下穿刺吸引生検法(EUS-FNAB)の役割. 第91回日本消化器病学会総会, 2005. (東京), [パネルディスカッション]
- 011 今岡 大, 高橋邦之, 水野伸匡, 澤木 明, 河合宏紀, 田近正洋, 中村常哉, 井坂利史, 岡本泰幸, 井上宏之, 青木雅俊, 清水泰博¹⁾, 山雄健次: 自然穿破を来した脾管内乳頭粘液性腺癌の一例. 第91回日本消化器病学会総会, 2005. (東京), [一般演題(口演)]
- 012 中村常哉, 中村栄男¹⁾, 吉野 正⁵⁾, 小田一郎⁷⁾, 杉山敏郎⁶⁾, 山本精一郎⁸⁾, 土井俊彦³⁾, 石倉 聡³⁾, 大津 敦³⁾, 目良清美³⁾: 限局期胃 MALT リンパ腫に対する非外科的治療 多施設共同 prospective study. 第77回日本胃癌学会総会, (横浜) 2005. [ワークショップ]
- 013 中村常哉, 大津 敦³⁾: 胃悪性リンパ腫の治療. 第77回日本胃癌学会総会, 2005. (横浜), [ワークショップ(座長)]
- 014 山雄健次, 神津照雄¹²⁾: 超音波内視鏡下穿刺術の現状と将来 本邦における消化器疾患に対する超音波内視鏡下穿刺吸引法(EUS-FNA)の歩みと課題. 第69回日本消化器内視鏡学会, 2005. (東京), [シンポジウム]
- 015 高橋邦之, 井坂利史, 山雄健次: 脾癌確定診断における内視鏡検査の意義: 適応と限界 当院における脾癌確定診断法. 第69回日本消化器内視鏡学会2005. (東京), [パネルディスカッション]
- 016 田近正洋, 中村常哉, 山雄健次, 澤木 明, 水野伸匡, 河合宏紀, 高橋邦之, 井坂利史, 今岡 大, 岡本泰幸, 井上宏之, 青木雅俊: 癌を有する側方発育型大腸腫瘍の検討. 第69回日本消化器内視鏡学会2005. (東京), [一般演題(口演)]
- 017 河合宏紀, 中村常哉, 山雄健次, 田近正洋, 澤木 明, 水野伸匡, 高橋邦之, 今岡 大, 井坂利史, 岡本泰幸, 青木雅俊, 井上宏之: 異時性または同時に頭頸部領域がんを伴った食道扁平上皮がん症例の検討. 第69回日本消化器内視鏡学会2005. (東京), [ポスター]
- 018 井坂利史, 今岡 大, 水野伸匡, 高橋邦之, 澤木 明, 中村常哉, 田近正洋, 河合宏紀, 岡本泰幸, 井上宏之, 青木雅俊, 山雄健次: 脾 cystic islet cell tumor の3例. 第69回日本消化器内視鏡学会2005. (東京), [ポスター]
- 019 岡本泰幸, 水野伸匡, 山雄健次, 高橋邦之, 澤木 明, 中村常哉, 田近正洋, 河合宏紀, 井坂利史, 今岡 大, 井上宏之, 青木雅俊: 多変量解析および樹形モデルを用いたIPMNの治療法選択における内視鏡の役割. 第69回日本消化器内視鏡学会2005. (東京), [一般演題(口演)]
- 020 今岡 大, 高橋邦之, 水野伸匡, 澤木 明, 中村常哉, 田近正洋, 河合宏紀, 井坂利史, 岡本泰幸, 井上宏之, 青木雅俊, 清水泰博¹⁾, 山雄健次: 稀な脾腫瘍に対するEUS-FNABの有用性の検討. 第69回日本消化器内視鏡学会2005. (東京), [一般演題(口演)]
- 021 井上宏之, 山雄健次, 水野伸匡: 超音波内視鏡下穿刺吸引生検法(EUS-FNAB)の正診率向上のための手技の標準化の試み. 第69回日本消化器内視鏡学会2005. (東京), [一般演題(口演)]
- 022 青木雅俊, 水野伸匡, 山雄健次: 脾胆管狭窄に対する内視鏡手技とその後の管理切除不能悪性胆道狭窄に対する超音波内視鏡下穿刺を利用した内視鏡的十二指腸胆管吻合術. 第69回日本消化器内視鏡学会2005. (東京), [シンポジウム]
- 023 山雄健次: 超音波内視鏡検査法の最近のトピックス - EUS-FNABとInterventional EUS -. 第23回西神・播磨消化器懇話会, 2005. (神戸) [講演]
- 024 田中雅夫¹⁴⁾, 山雄健次: IPMN/MCNの診療ガイドラインをめぐって. 日本肝胆脾外科関連会議, 2005. (横浜), [パネルディスカッション(司会)]
- 025 山雄健次: IPMN/MCN 国際治療ガイドライン. 日本消化器病学会東海支部第102回例会 第13回教育講演会, 2005. (岐阜), [教育講演]
- 026 中村常哉: 小腸(4). 第102回日本消化器病学会東海支部例会, 2005. (岐阜), [一般演題(座長)]
- 027 井上宏之, 水野伸匡, 高橋邦之, 澤木 明, 中村常哉, 田近正洋, 河合宏紀, 青木雅俊, 伊藤聡子, 石井紀光, 村瀬

- 貴之，山雄健次：肝転移巣が特徴的な画像所見を呈した直腸カルチノイドの一例．日本消化器病学会東海支部第102回例会，2005．（岐阜），[一般演題（口演）]
- 028 青木雅俊，水野伸匡，澤木 明，高橋邦之，中村常哉，田近正洋，河合宏紀，井上宏之，伊藤聡子，石井紀光，村瀬貴之，塚本徹哉¹⁵⁾，山雄健次：Zollinger-Ellison 症候群とCushing 症候群を呈した膵内分泌腫瘍の一例．日本消化器病学会東海支部第102回例会，2005．（岐阜），[一般演題（口演）]
- 029 澤木 明：GIST 診療の実際．第5回仙台 GIST カンファレンス，2005．（仙台），[講演]
- 030 山雄健次：膵疾患に対する最近の組織診断法 - 超音波内視鏡下組織生検（EUS-FNAB）．第3回関西胆膵画像病理研究会，2005．（京都），[講演]
- 031 中村常哉：食道癌の内視鏡治療．千種区逆流性食道炎フォーラム，2005．（名古屋），[講演]
- 032 中村常哉：上部消化管内視鏡，早期食道癌・早期胃癌治療．日本消化器内視鏡学会東海支部ガイドライン研修会 2005．（津），[講演]
- 033 山雄健次：IPMN．第36回日本膵臓学会大会，2005．（東京），[一般演題（座長）]
- 034 澤木 明，水野伸匡，高橋邦之，井坂利史，清水泰博¹⁾，山雄健次：転移性膵癌に対する塩酸ゲムシタピン療法における予後因子の解析について．第36回日本膵臓学会大会，2005．（東京），[一般演題（口演）]
- 035 水野伸匡，高橋邦之，山雄健次：長期経過観察例からみた IPMN の手術適応 - 樹形モデルとの関連も含めて．第36回日本膵臓学会大会，2005．（東京），[シンポジウム]
- 036 水野伸匡，高橋邦之，山雄健次：自然史を考慮した IPMN の手術適応 - 長期経過観察例からみて IPMN の手術適応樹形モデルとの関連も含めて．第36回日本膵臓病学会，2005．（東京），[シンポジウム]
- 037 山雄健次：超音波内視鏡下治療 ~ Therapeutic EUS ~ ．第4回関西 Endoscopic Device Selection 研究会 2005（大阪），[講演]
- 038 中村常哉，千葉 勉¹⁶⁾，中村昌太郎¹⁷⁾，土井俊彦³⁾：座談会「胃 MALT リンパ腫」．CRG10-3 巻頭座談会，2005．（京都），[座談会]
- 039 村瀬貴之，水野伸匡，澤木 明，高橋邦之，井上宏之，青木雅俊，伊藤聡子，石井紀光，山雄健次，中村常哉，田近正洋，河合宏紀：超音波内視鏡下吸引生検にて診断し tattooing が術式に有用であった膵内分泌腫瘍の一例．第31回肝胆膵治療研究会，2005．（名古屋），[一般演題（口演）]
- 040 井上宏之，水野伸匡，高橋邦之，澤木 明，青木雅俊，伊藤聡子，石井紀光，村瀬貴之，山雄健次，中村常哉，田近正洋，河合宏紀：コンベックス型超音波内視鏡（Co-EUS）による胆膵疾患の最新の診断と治療．第31回肝胆膵治療研究会，2005．（名古屋），[パネルディスカッション]
- 041 中村常哉：胃癌診断の基本と最近の話題．名古屋市南区医師会南主会2005年度学術講演会，2005．（名古屋），[講演]
- 042 中村常哉：消化器疾患診療の基本「食道・胃疾患の診療」．第17回川島セミナー，2005．（名古屋），[講演]
- 043 中村常哉：カメラで胃ガンを治すには……．平成17年度がん征圧講演会，2005．（名古屋），[講演]
- 044 青木雅俊，高橋邦之，山雄健次，清水泰博¹⁾：膵漿液性嚢胞性腫瘍（SCN）切除例の検討．第43回日本画像診断研究会，2005．（山形），[一般演題（口演）]
- 045 山雄健次：胆管 stenting．第41回日本胆道学会，2005．（岡山），[要望演題（座長）]
- 046 高橋邦之，水野伸匡，井上宏之，山雄健次，清水泰博¹⁾：胆道癌の診断の進歩 当院における胆管癌術前の画像評価．第41回日本胆道学会，2005．（岡山），[一般演題（口演）]
- 047 井上宏之，山雄健次，水野伸匡，高橋邦之：胆道領域におけるコンベックス型超音波内視鏡の標準走査法の検討．第41回日本胆道学会，2005．（岡山），[一般演題（ビデオセッション）]
- 048 澤木 明：超音波内視鏡下穿刺吸引生検の現状と展望．第6回大阪内視鏡治療研究会，2005．（大阪），[講演]
- 049 山雄健次，藤田直孝¹⁸⁾：胆膵疾患における生検法の現状と問題点．DDW2005，2005．（神戸），[パネルディスカッション（司会）]
- 050 田尻久雄¹⁹⁾，山雄健次：Therapeutic ERCP のマネージメント．DDW2005．（神戸），[ランチョンセミナー（座長）]
- 051 澤木 明：small GIST をどう考えるか．DDW2005，2005．（神戸），[ランチョンセミナー]
- 052 水野伸匡，高橋邦之，山雄健次：自己免疫性膵炎の診断における病理検査の重要性．DDW2005，2005．（神戸），[パネルディスカッション]
- 053 高橋邦之，井坂利史，山雄健次：当院における膵癌に対する内視鏡的生検診断能の検討．第70回日本消化器内視鏡学会，DDW2005，2005．（神戸），[パネルディスカッション]
- 054 青木雅俊，中村常哉，澤木 明，水野伸匡，田近正洋，河合宏紀，高橋邦之，井上宏之，小椋美智則²⁰⁾，山雄健次：十二指腸濾胞性リンパ腫に対する Rituximab の効果．DDW2005，2005．（神戸），[合同プレナリーセッション（口演）]
- 055 田近正洋，小森康司，中村常哉，河合宏紀，澤木 明，水野伸匡，高橋邦之，井上宏之，青木雅俊，山雄健次：臨床病理学的にみた大腸癌の発育進展形式に関する検討．DDW2005，2005．（神戸），[一般演題（口演）]
- 056 井上宏之，水野伸匡，山雄健次：胆道領域におけるコンベックス型超音波内視鏡（Con-EUS）の標準走査の確立と Inter-ventional EUS．DDW2005，2005．（神戸），[一般演題（口演）]
- 057 井上宏之，水野伸匡，高橋邦之，澤木 明，中村常哉，田近正洋，河合宏紀，青木雅俊，伊藤聡子，石井紀光，村瀬貴之，山雄健次，松浦健太郎²²⁾，田畑智文²³⁾：19G trucut 針による EUS-FNAB 後に出血をきたし緊急手術を要した胃 GIST の一例．DDW2005，2005．（神戸），[一般演題（口演）]
- 058 村瀬貴之，井上宏之，高橋邦之，水野伸匡，澤木 明，山雄健次：肝細胞癌に対する新たなアプローチ法として．

- DDW2005, 2005. (神戸), [ポスター]
- 059 今岡 大, 高橋邦之, 水野伸匡, 澤木 明, 河合宏紀, 田近正洋, 中村常哉, 井坂利史, 岡本泰幸, 井上宏之, 青木雅俊, 清水泰博¹⁾, 木下芳一²⁴⁾, 山雄健次: EUS-FNAB により診断された転移性膵腫瘍の3例. DDW2005, 2005. (神戸), [ポスター]
- 060 山雄健次: 超音波内視鏡による消化器疾患診断と治療～電子ラジアル・コンベックスを用いた新たな展開～. 第26回岐阜県消化器内視鏡懇談会, 2005. (岐阜), [講演]
- 061 山雄健次, 谷田部恭⁴⁾, 越川 卓²⁴⁾: 膵の穿刺細胞診. 第51回細胞検査士ワークショップ, 2005. (愛知), [講義]
- 062 中村常哉: 胃 MALT リンパ腫における染色体解析の有用性 - H.pylori 除菌療法の反応性と API2-MALT1 キメラ遺伝子の有無からみた胃 MALT リンパ腫の分類とその臨床病理学的な特徴について - . ヘリコバクターフォーラム, 2005. (東京), [講演]
- 063 田中雅夫⁴⁾, 山雄健次: 膵癌の集学的治療. 第43回癌治療学会総会, 2005. (名古屋), [ワークショップ(司会)]
- 064 山雄健次: 切除不能胆道癌患者を対象とした塩酸ゲムシタピンの他施設共同第 相臨床試験. 第43回癌治療学会総会, 2005. (名古屋), [一般演題(口演)]
- 065 奥坂拓志³⁾, 船越頭博¹⁰⁾, 古瀬純司³⁾, 朴 成和³⁾, 山雄健次, 大川伸一¹²⁾, 齋藤 博¹²⁾: 進行膵癌患者における S-1 後期臨床第 相試験 多施設共同試験の成績. 第43回癌治療学会総会, 2005. (名古屋), [一般演題(口演)]
- 066 石井紀光, 水野伸匡, 澤木 明, 中村常哉, 田近正洋, 河合宏紀, 谷田部恭⁴⁾, 山雄健次: 超音波内視鏡下穿刺吸引生検法 (EUS-FNAB) で診断し, 化学療法が著効した膵小細胞癌の一例. 第43回癌治療学会総会, 2005. (名古屋), [一般演題(口演)]
- 067 山雄健次: 膵癌の診療 - 最近のトピックス -. 第7回消化器診療セミナー, 2005. (仙台), [特別講演]
- 068 中村常哉: 消化管悪性リンパ腫の検討 - 特に胃と腸の比較を中心に -. 第23回日本大腸検査学会総会, 2005. (名古屋), [講演]
- 069 山雄健次, 谷田部恭⁴⁾, 所 嘉朗²⁵⁾, 越川 卓²⁴⁾: 膵胆道系細胞診 検体採取の工夫と採取法の違いによる細胞像の差異 膵疾患における超音波内視鏡下穿刺生検 (EUS-FNAB) の有用性の検討. 第44回日本臨床細胞学会秋期大会, 2005. (奈良), [ワークショップ]
- 070 岡阪敏樹²⁶⁾, 水野伸匡, 奥田勝裕²⁶⁾, 坂倉範昭²⁶⁾, 森 正一²⁶⁾, 波戸岡俊三²⁶⁾, 篠田雅幸²⁶⁾, 山雄健次, 光富徹哉²⁶⁾: EUS-FNA による肺癌の縦隔リンパ節転移の診断. 第46回日本肺癌学会総会, 2005. (千葉), [一般演題(口演)]
- 071 田近正洋: 肉眼型, 組織型が問題となった粘膜下腫瘍下腫瘍上に発生した大腸癌の一例. 早期胃癌研究会11月例会, 2005. (東京), [シンポジウム]
- 072 水野伸匡: 膵 1. 日本消化器病学会東海支部第103回例会, 2005. (名古屋), [一般演題(座長)]
- 073 石井紀光, 中村常哉, 田近正洋, 河合宏紀, 澤木 明, 水野伸匡, 高橋邦之, 井上宏之, 青木雅俊, 伊藤聡子, 村瀬貴之, 山雄健次: 直腸 MALT リンパ腫の1例. 日本消化器病学会東海支部第103回例会, 2005. (名古屋), [一般演題(口演)]
- 074 澤木 明: 超音波内視鏡下穿刺吸引生検法の現状と展望. 第84回備後内視鏡研究会, 2005. (福山), [講演]
- 075 中村常哉: 胃 3. 第48回日本消化器内視鏡学会東海地方会, 2005. (名古屋), [一般演題(司会)]
- 076 井上宏之, 山雄健次, 水野伸匡: 膵疾患の診断, 治療における超音波内視鏡下吸引生検 (EUS-FNA) の役割とコンベックス型超音波内視鏡 (Com-EUS) の標準走査の確立. 第48回日本消化器内視鏡学会東海地方会, 2005. (名古屋), [シンポジウム]
- 077 伊藤聡子, 澤木 明, 水野伸匡, 高橋邦之, 井上宏之, 青木雅俊, 石井紀光, 村瀬貴之, 山雄健次, 田近正洋, 中村常哉, 河合宏紀: 生検にて診断し得た直腸子宮内膜症の1例. 第48回日本消化器内視鏡学会東海地方会, 2005. (名古屋), [一般演題(口演)]
- 078 村瀬貴之, 田近正洋, 中村常哉, 澤木 明, 水野伸匡, 高橋邦之, 河合宏紀, 井 宏之, 青木雅俊, 伊藤聡子, 井上紀光, 山雄健次: 発育経過を追えた食道 pyogenic granuloma の1例. 第48回日本消化器内視鏡学会東海地方会, 2005. (名古屋), [一般演題(口演)]
- 079 山雄健次: 超音波内視鏡下穿刺術の基本手技と応用. 第17回消化器内視鏡学会東北セミナー, 2005. (福島), [講演]
- 080 山雄健次: 胆・膵疾患の EUS, FNA. 第17回消化器内視鏡学会関東セミナー, 2006. (横浜), [講演]
- 081 青木雅俊, 水野伸匡, 澤木 明, 高橋邦之, 中村常哉, 田近正洋, 河合宏紀, 井上宏之, 伊藤聡子, 石井紀光, 村瀬貴之, 山雄健次: 切除不能悪性胆道狭窄に対する超音波内視鏡下胆管十二指腸吻合術 (EUS-guided choledochoduodenostomy). 第14回クリニカル・ビデオフォーラム (CVF), 2006. (東京), [一般演題(口演)]
- 082 宮前 拓¹⁾, 安 炳九¹⁾, 清水泰博¹⁾, 安井健三¹⁾, 高橋邦之, 水野伸匡, 澤木 明, 山雄健次, 谷田部恭⁴⁾: 非拡張型膵胆管合流異常に併発した胆管細胞癌の1例. 第58回東海胆道研究会, 2006. (名古屋), [一般演題(口演)]
- 083 中村常哉: Diagnosis and treatment of gastric MALT lymphoma. 第1回上級早期胃癌診断コース 早期消化器癌の診断と治療 (JICA セミナー), 2006. (東京), [講演]
- 084 山雄健次: 消化器がん診療の最前線. 第2回地域がん診療拠点病院学術講演会, 2006. (松阪), [講演]
- 085 澤木 明, 水野伸匡, 高橋邦之, 中村常哉, 田近正洋, 河合宏紀, 井上宏之, 青木雅俊, 伊藤聡子, 石井紀光, 村瀬貴之, 山雄健次: 転移あるいは切除不能な Gastrointestinal Stromal Tu-mor (GIST) に対するイマチニブ・メシレートの治療成績. 第2回消化管学会, 2006. (東京), [ワークショップ]
- 086 中村常哉: 胃 MALT リンパ腫の診断と治療. 第19回三重大学消化器セミナー, 2006. (津), [講演]
- 087 河合宏紀, 中村常哉, 田近正洋, 澤木 明, 水野伸匡, 高橋邦之, 井上宏之, 青木雅俊, 伊藤聡子, 石井紀光, 村瀬貴之, 山雄健次: 化学療法により約3年間の生存が得られ

- た，食道非小細胞型未分化癌の一例．日本臨床腫瘍学会，2006．（大阪），[一般演題（口演）]
- 088 山雄健次：消化管疾患最近の話題～ GIST の診断と治療を中心に～．第11回岡崎「消化器病の集い」，2006．（岡崎），[講演]
- 089 中村常哉：胃 MALT リンパ腫の診断と治療．第3回岐阜化学療法研究会，2006．（岐阜），[特別講演]
- 090 山雄健次：癌治療の現状と将来．県民講座，2006．（名古屋），[講演（司会）]
- 091 山雄健次：脾癌の診断と治療における最近の取り組み．第106回日本外科学会定期学術集会，2006．（東京），[ランチョンセミナー（講演）]
- 092 澤木 明：GIST の診断と治療．第1回北陸 GIST 研究会，2005．（富山），[講演]

¹消化器外科，²国立がんセンター東病院放射線科，³国立がんセンター東病院内科，⁴遺伝子病理診断部，⁵岡山大学病理，⁶富山医科薬科大学第3内科，⁷国立がんセンター内視鏡部，⁸国立がんセンター研究所，⁹国立がんセンター中央病院肝胆膵内科，¹⁰国立病院九州がんセンター消化器内科，¹¹神奈川県立がんセンター消化器内科，¹²山形県立中央病院内科，¹³千葉大学医学部附属病院光学医療診療部，¹⁴九州大学大学院臨床・腫瘍外科，¹⁵腫瘍病理部，¹⁶京都大学大学院消化器内科，¹⁷九州大学大学院医学研究院病態機能内科学，¹⁸仙台市医療センター消化器内科，¹⁹東京慈恵会医科大学附属病院消化器肝臓内科，²⁰名古屋第二赤十字病院血液内科，²¹名古屋第二赤十字病院消化器内科，²²名古屋第二赤十字病院外科，²³島根大学医学部消化器肝臓内科，²⁴愛知県立看護大学病理学，²⁵臨床検査科遺伝子病理検査科，²⁶胸部外科

呼吸器内科

- 001 樋田豊明，伊藤秀美¹，高橋 隆²：リボキシゲナーゼ阻害剤，及びリボキシゲナーゼ阻害剤と抗がん剤併用による in vitro 肺がん増殖抑制効果の検討．第64回日本癌学会総会，2005．（北海道），[ワークショップ]
- 002 高坂貴行³，谷田部恭⁴，樋田豊明，坪井正博⁵，多田弘人⁶，桑野博行⁷，光富徹哉⁸：ゲフィチニブ耐性獲得機構における二次的 EGFR 遺伝子変異の検討．第43回日本癌治療学会，2005．（名古屋），[ワークショップ]
- 003 杉浦英志⁹，山田健志⁹，和佐潤志³，光富徹哉⁸，樋田豊明，杉浦孝彦¹⁰：肺癌の骨転移の治療戦略．第43回日本癌治療学会，2005．（名古屋），[ワークショップ]
- 004 樋田豊明，朴 智栄³，清水淳市，堀尾芳嗣，吉田公秀，光富徹哉⁸，谷田部恭⁴：PS 不良小細胞肺癌患者に対する treatment decision making としての EGFR 遺伝子変異検索．第46回日本肺癌学会総会，2005．（千葉），[口演]
- 005 天野裕子¹¹，山口哲生¹¹，青柳哲史¹¹，河野千代子¹¹，山田嘉仁¹¹，樋田豊明：進展型小細胞肺癌再治療例における Carboplatin，Paclitaxel と塩酸アムルピシンの治療経験．第46回日本肺癌学会総会，2005．（千葉），[ポスター]
- 006 高坂貴行³，谷田部恭⁴，樋田豊明，坪井正博⁵，多田弘人¹¹，桑野博行⁷，光富徹哉⁸：ゲフィチニブ耐性獲得機構における二次的 EGFR 遺伝子変異の検討．第46回日本肺癌学会総会，2005．（千葉），[シンポジウム]
- 007 吉田公秀，朴 智栄，清水淳市，堀尾芳嗣，樋田豊明，高坂貴行³，光富徹哉⁸，谷田部恭⁴：非小細胞肺癌に対する EGFR 遺伝子変異による効果予測を用いたゲフィチニブ投与のプロスペクティブ検討．第46回日本肺癌学会総会，2005．（千葉），[特別企画シンポジウム]
- 008 堀尾芳嗣，清水淳市，朴 智栄³，吉田公秀，光富徹哉⁸，杉浦孝彦¹⁰，樋田豊明，谷田部恭⁴：ゲフィチニブ感受性予測のための EGFR 遺伝子の突然変異検索：他院からの遺伝子診断受け入れ．第46回日本肺癌学会，2005．（千葉），[ポスター]
- 009 樋田豊明：分子標的薬と化学療法．第88回日本呼吸器学会東海地方学会，2005．（三重），[シンポジウム]
- 010 樋田豊明，朴 智栄³，都築則正¹²，清水淳市，堀尾芳嗣，吉田公秀，谷田部恭⁴：EGFR 遺伝子変異検索結果に基づきゲフィチニブ投与を行い著効がみられた PS 不良非小細胞肺癌の1例．第88回中部肺癌学会，2005．（名古屋），[口演]
- 011 清水淳市，堀尾芳嗣，杉浦孝彦¹⁰，樋田豊明，吉田公秀，谷田部恭⁴，光富徹哉⁸：同時多発肺癌における EGFR の mutation．第45回日本呼吸器学会総会，2005．（千葉），[ポスター]
- 012 朴 智栄³，都築則正¹²，清水淳市，堀尾芳嗣，吉田公秀，樋田豊明：放射線療法にて長期緩解の得られている進行非小細胞肺癌の2例．第88回中部肺癌学会，2005．（名古屋），[口演]
- 013 都築則正¹²，朴 智栄³，清水淳市，堀尾芳嗣，吉田公秀，樋田豊明，森 正一⁸，岡阪敏樹³，箕畑順也¹²，光富徹哉⁸：急速に増大する胸部腫瘤影を呈した興味ある2症例．第88回中部肺癌学会，2005．（名古屋），[口演]
- 014 堀尾芳嗣：肺がん治療のトピックス：第1回呼吸器科医養成塾，2005．（名古屋）
- 015 朴 智栄³，都築則正¹²，清水淳市，堀尾芳嗣，吉田公秀，樋田豊明：放射線療法にて長期寛解の得られている進行非小細胞肺癌の2例．第88回肺癌学会中部会，2006．（名古屋），[口演]
- 016 堀尾芳嗣，清水淳市，朴 智栄³，吉田公秀，樋田豊明，谷田部恭⁴：肺がん細胞株での RRM1，ERCC1，ERCC2 遺伝子発現と Cisplatin 感受性．第4回日本臨床腫瘍学会，2006．（横浜），[ポスター]

¹疫学予防部，²名古屋大学，³レジデント，⁴遺伝子病理診断部，⁵東京医科大学，⁶大阪市立総合医療センター，⁷群馬大学，⁸胸部外科部，⁹整形外科部，¹⁰愛知県立循環器呼吸器病センター，¹¹JR 東京総合病院，¹²研修医

血液・細胞療法部 / 薬物療法部

- 001 **Morishima Y**: Histocompatibility matching of unrelated donor stem cell transplantation. 14th International HLA and Immunogenetics Workshop, 2005(オーストラリア)[講演]
- 002 **Morishima Y**: Role of KIR in hematopoietic stem cell transplantation. 14th International HLA and Immunogenetics Workshop, 2005, (オーストラリア), [講演]
- 003 **森島泰雄**: 造血細胞移植と HLA. 第67回日本血液学会・第47回日本臨床血液学会・合同総会, 2005. (横浜), [教育講演]
- 004 **小椋美知則**, **竹山邦彦**¹⁾, **木下朝博**²⁾, **笠井正晴**³⁾, **大西一功**¹⁾, **吉野 正**⁵⁾, **下山正徳**⁶⁾, **堀田知光**⁷⁾, **飛内賢正**¹⁾, JCOG リンパ腫研究グループ: 高 risk 群, 初発進行期 aggressive NHL への auto-HSCT 併用大量化学療法の多施設共同第 相試験 (JCOG9506). 第67回日本血液学会・第47回日本臨床血液学会・合同総会, 2005. (横浜), [ワークショップ]
- 005 **鏡味良豊**, **小椋美知則**, **田地浩史**, **辻村朱音**⁸⁾, **加藤春美**⁹⁾, **尾山 卓**, **神谷悦功**, **森島泰雄**: 初発高危険群 CD20+DLBCL への R-CHOP/CHASER・自家 PBSCT 併用 LEED 療法の pilot 研究. 第67回日本血液学会・第47回日本臨床血液学会・合同総会, 2005. (横浜), [ワークショップ]
- 006 **田地浩史**, **加藤春美**⁸⁾, **辻村朱音**⁸⁾, **尾山 卓**, **神谷悦功**, **鏡味良豊**, **小椋美知則**, **森島泰雄**: 進行期濾胞性リンパ腫に対する造血幹細胞移植 (単一施設における31症例の解析). 第67回日本血液学会・第47回日本臨床血液学会・合同総会, 2005. (横浜), [口演]
- 007 **五明広志**³⁾, **梶本和義**³⁾, **水野石一**⁹⁾, **船田泰弘**⁹⁾, **小椋美知則**, **小泉民雄**⁹⁾, **埴岡啓介**⁹⁾, **村山 徹**⁹⁾: MALT1, IgH と関連する t (14; 18)(q32; q21) 転座の検出が LPL との鑑別に有用であった WM を呈した MALT リンパ腫. 第67回日本血液学会・第47回日本臨床血液学会・合同総会, 2005, (横浜), [ポスター]
- 008 **小川吉明**⁷⁾, **飛内賢正**¹⁾, **渡辺 隆**¹⁾, **森島泰雄**, **小椋美知則**, **伊藤國明**¹⁰⁾, **南 博信**¹⁰⁾, **石澤賢一**¹¹⁾, **林 正樹**¹²⁾, **堀田知光**⁷⁾: 再発・再燃低悪性度 B 細胞リンパ腫に対する蛍光リン酸フルダラビンの多施設共同第 相試験. 第67回日本血液学会・第47回日本臨床血液学会・合同総会, 2005, (横浜), [講演]
- 009 **西村美樹**¹³⁾, **小澤真一**¹³⁾, **丸田孝郎**¹⁴⁾, **中世古知昭**¹³⁾, **趙龍桓**¹³⁾, **坂巻 壽**¹⁵⁾, **佐尾 浩**¹⁶⁾, **森慎一郎**¹⁾, **岡本真一郎**¹⁷⁾, **宮村耕一**¹⁸⁾, **森島泰雄**, **川瀬孝和**¹⁹⁾, **加藤俊一**⁷⁾, **小寺良尚**¹⁸⁾: JMDP を介した UBMT5 660例における慢性 GVHD の解析. 第67回日本血液学会・第47回日本臨床血液学会・合同総会, 2005. (横浜), [講演]
- 010 **田川博之**²⁰⁾, **片山 幸**²⁰⁾, **都築 忍**²⁰⁾, **松尾恵太郎**²¹⁾, **森島泰雄**, **中村栄男**²²⁾, **瀬戸加大**²⁰⁾: Diffuse large B-cell lymphoma (DLBCL) のサブグループを特徴付けるゲノム異常, 遺伝子異常の探索. 第67回日本血液学会・第47回日本臨床血液学会・合同総会, 2005. (横浜), [講演]
- 011 **吉場史朗**⁷⁾, **堀田知光**⁷⁾, **飛内賢正**¹⁾, **松田 信**²³⁾, **森島泰雄**, **別所正美**²⁴⁾, **内藤健助**⁴⁾, **土橋史明**²⁵⁾, **三谷鍋子**²⁶⁾, **竹内 仁**²⁷⁾, **宮脇修一**²⁸⁾, **直江知樹**²⁾, **薄井紀子**²⁵⁾, **大野竜三**²⁹⁾: 急性骨髄性白血病 (AML) に対する CMA-676 の有効性と安全性の評価 - 第 相臨床試験の報告 -. 第67回日本血液学会・第47回日本臨床血液学会・合同総会, 2005. (横浜), [ワークショップ]
- 012 **大城 綾**²²⁾, **田川博之**²⁰⁾, **鏡味良豊**, **中嶋康博**²⁰⁾, **増田昌人**³⁰⁾, **大島孝一**³¹⁾, **森島泰雄**, **瀬戸加大**²⁰⁾: 成人 T 細胞白血病 / リンパ腫の array CGH 法を用いたゲノム異常・遺伝子異常の探索. 第67回日本血液学会・第47回日本臨床血液学会・合同総会, 2005. (横浜), [ワークショップ]
- 013 **小島勢二**²⁾, **矢部普正**⁷⁾, **加藤俊一**⁷⁾, **加藤剛二**¹⁸⁾, **坂巻 壽**¹⁵⁾, **気賀沢寿人**³²⁾, **生田孝一郎**³³⁾, **原 純一**³⁴⁾, **土田昌宏**³⁵⁾, **森島泰雄**, **小寺良尚**¹⁸⁾: 後天性再生不良性貧血に対する非血縁者間同種骨髄移植 - JMDP215 例の検討 -. 第67回日本血液学会・第47回日本臨床血液学会・合同総会, 2005, (横浜), [ワークショップ]
- 014 **神田善伸**³⁶⁾, **坂巻 壽**¹⁵⁾, **佐尾 浩**¹⁶⁾, **岡本真一郎**¹⁷⁾, **小寺良尚**¹⁸⁾, **田野崎隆二**¹⁾, **笠井正晴**³⁾, **平岡 諒**³⁷⁾, **高橋 聡**³⁸⁾, **宮脇修一**²⁸⁾, **川瀬孝和**¹⁹⁾, **森島泰雄**, **加藤俊一**⁷⁾: 非血縁者間骨髄移植において移植前処置が移植成績におよぼす影響の解析. 第67回日本血液学会・第47回日本臨床血液学会・合同総会, 2005. (横浜), [口演]
- 015 **佐藤慎哉**³⁹⁾, **今井 裕**⁴⁰⁾, **尾山 卓**, **鈴木律朗**²⁰⁾, **田丸淳一**⁴¹⁾, **森島泰雄**, **中村栄男**²²⁾: Epstein-Barr virus (EBV)-associated large cell lymphoproliferative disorder of MUM1+ null phenotype の 1 例. 第45回日本リンパ網内系学会総会, 2005. (福岡), [ポスター]
- 016 **浅野直子**²²⁾, **鈴木律朗**²⁰⁾, **鏡味良豊**, **大城 綾**²²⁾, **田地浩史**, **小椋美知則**, **森島泰雄**, **中村栄男**²²⁾: Nodal peripheral T-cell lymphoma, unspecified type (PTCL-U) における cytotoxic molecules の発現意義. 第45回日本リンパ網内系学会総会, 2005. (福岡), [ポスター]
- 017 **小椋美知則**, **飛内賢正**¹⁾, **渡辺 隆**¹⁾, **伊藤國明**¹⁰⁾, **石澤賢一**¹⁰⁾, **森島泰雄**: 再発・難治性, 低悪性度非ホジキンリンパ腫 (NHL) に対するコンセンサスインターフェロン (IFN) α (YM643) の臨床第 / 相試験. 第64回日本癌学会総会, 2005. (北海道), [ワークショップ]
- 018 **中嶋康博**²⁰⁾, **田川博之**²⁰⁾, **鈴木律朗**²⁰⁾, **シバスダラム カルナン**²⁰⁾, **大島孝一**³¹⁾, **牟田耕一郎**⁴²⁾, **名和田 新**⁴²⁾, **森島泰雄**, **中村栄男**²²⁾, **瀬戸加大**²⁰⁾: アレイ CGH による NK 細胞リンパ腫 / 白血病の解析: aggressive NK-cell leukemia と extranodal NK/T lymphoma ではゲノム異常が異なる. 第64回日本癌学会総会, 2005. (北海道), [ワークショップ]
- 019 **田川博之**²⁰⁾, **片山 幸**²⁰⁾, **都築 忍**²⁰⁾, **松尾恵太郎**²¹⁾, **森島泰雄**, **中村栄男**²²⁾, **瀬戸加大**²⁰⁾: B 細胞リンパ腫の疾患特徴的なゲノム異常の探索. 第64回日本癌学会総会, 2005, (北海道), [ワークショップ]
- 020 **春日井由美子**²⁰⁾, **田川博之**²⁰⁾, **亀岡吉弘**²⁰⁾, **シバスダラム カルナン**²⁰⁾, **鈴木律朗**²⁰⁾, **都築 忍**²⁰⁾, **細川好孝**²⁰⁾, **森**

- 島泰雄, 中村栄男²²⁾, 瀬戸加太²⁰⁾: Array CGH 法によるびまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫 70 症例の 6p21 増幅領域解析とその標準遺伝子の同定. 第 64 回日本癌学会総会, 2005.(北海道), [ワークショップ]
- 021 神谷悦功, 尾山 卓, 田地浩史, 鏡味良豊, 小椋美知則, 森島泰雄: 胚細胞腫瘍での β HCG の偽陽性について ~ 過剰な化学療法を避けるために ~. 第 64 回日本癌学会総会, 2005.(北海道), [ポスター]
- 022 山本一仁, 日本造血細胞学会ドナー委員会: 日本造血細胞移植学会におけるドナーフォローアップ事業. 第 28 回日本造血細胞移植学会総会, 2006.(東京), [講演]
- 023 山本一仁: 再発・難治性 APL に対する治療戦略 ~ 医師の立場から ~. 第 28 回日本造血細胞移植学会総会.(東京), [講演]
- 024 加藤春美⁸⁾, 田地浩史, 辻村朱音⁸⁾, 山本一仁, 鏡味良豊, 神谷悦功, 森島泰雄: 再発・難治ホジキンリンパ腫に対する造血幹細胞移植(単一施設における 13 例の解析). 第 28 回日本造血細胞移植学会総会, 2006.(東京), [ポスター]
- 025 神田善伸³⁶⁾, 坂巻 壽¹⁵⁾, 佐尾 浩¹⁶⁾, 岡本真一郎¹⁷⁾, 小寺良尚¹⁸⁾, 田野崎隆二¹⁾, 笠井正晴³⁾, 平岡 諦³⁷⁾, 高橋 聡³⁸⁾, 宮脇修一²⁸⁾, 川瀬孝和¹⁹⁾, 森島泰雄, 加藤俊一⁷⁾: 非血縁者間骨髓移植において移植前処置が移植成績に及ぼす影響の解析. 第 28 回日本造血細胞移植学会総会, 2006.(東京), [ワークショップ]
- 026 寺倉精太郎²⁾, 村田 誠²⁾, 西田徹也²⁾, 恵美宣彦²⁾, 赤塚美樹¹⁹⁾, 森島泰雄, 小寺良尚¹⁸⁾, 直江知樹²⁾: 代謝酵素 GSTM1 陽性患者に対する非血縁者間骨髓移植では治療関連死亡リスクが増加する. 第 28 回日本造血細胞移植学会総会, 2006.(東京), [ワークショップ]
- 027 河野彰夫⁴³⁾, 飯田浩充¹⁶⁾, 柳田正光²⁾, 内田俊樹⁴⁴⁾, 濱口元洋⁴⁵⁾, 澤 正史⁴⁶⁾, 稲本賢弘¹⁸⁾, 杉浦 勇⁴⁷⁾, 山本一仁, 水田秀一⁴⁸⁾, 佐尾 浩¹⁶⁾, 直江知樹²⁾, 森下剛久⁴³⁾: 第二および第三寛解期の急性前骨髄性白血病に対する造血幹細胞移植: 自家移植と同種移植の後方視的比較検討. 第 28 回日本造血細胞移植学会総会, 2006.(東京), [ワークショップ]
- 028 小澤真一¹³⁾, 西村美樹¹³⁾, 丸田孝郎⁴⁾, 中世古知昭¹³⁾, 趙龍桓¹³⁾, 坂巻 壽¹⁵⁾, 佐尾 浩¹⁶⁾, 森慎一郎¹⁾, 岡本真一郎¹⁷⁾, 宮村耕一¹⁸⁾, 川瀬孝和¹⁹⁾, 森島泰雄, 加藤俊一⁷⁾, 小寺良尚¹⁸⁾: JMDP を介した UBMT5,660 例における慢性 GVHD の解析 第 2 報 慢性 GVHD 発症例の予後因子. 第 28 回日本造血細胞移植学会総会, 2006.(東京), [ワークショップ]
- 029 阿部大二郎¹³⁾, 小澤真一¹³⁾, 西村美樹¹³⁾, 丸田孝郎⁴⁾, 中世古知昭¹³⁾, 趙龍桓¹³⁾, 坂巻 壽¹⁵⁾, 佐尾 浩¹⁶⁾, 森慎一郎¹⁾, 岡本真一郎¹⁷⁾, 宮村耕一¹⁸⁾, 川瀬孝和¹⁹⁾, 森島泰雄, 加藤俊一⁷⁾, 小寺良尚¹⁸⁾: JMDP を介した UBRT における長期生存者の QOL. 第 28 回日本造血細胞移植学会総会, 2006.(東京), [ワークショップ]
- 030 神谷悦功, 若杉久乃⁴⁹⁾, 佐藤朝美⁴⁹⁾, 西 陽子⁴⁹⁾, 中根五男⁵⁰⁾, 森島泰雄: 愛知県がんセンター中央病院における抗

がん剤併用療法実態把握調査への取り組み. 第 4 回日本臨床腫瘍学会, 2006.(福岡), [ポスター]

¹⁾国立がんセンター中央病院, ²⁾名古屋大学, ³⁾札幌北楡病院, ⁴⁾浜松医科大学, ⁵⁾岡山大学, ⁶⁾国立がんセンター, ⁷⁾東海大学, ⁸⁾レジデント, ⁹⁾兵庫県立成人病センター, ¹⁰⁾国立がんセンター東病院, ¹¹⁾東北大学, ¹²⁾日本シェーリング株式会社, ¹³⁾千葉大学, ¹⁴⁾神奈川県立がんセンター, ¹⁵⁾都立駒込病院, ¹⁶⁾名鉄病院, ¹⁷⁾慶応義塾大学, ¹⁸⁾名古屋第一赤十字病院, ¹⁹⁾腫瘍免疫学部, ²⁰⁾遺伝子医療研究部, ²¹⁾疫学予防部, ²²⁾遺伝子病理診断部, ²³⁾太田西ノ内病院, ²⁴⁾埼玉医科大学, ²⁵⁾東京慈恵会医科大学, ²⁶⁾獨協医科大学, ²⁷⁾日本大学, ²⁸⁾群馬県済生会前橋病院, ²⁹⁾愛知県がんセンター, ³⁰⁾琉球大学, ³¹⁾福岡大学, ³²⁾神奈川県立こども医療センター, ³³⁾横浜市立大学, ³⁴⁾大阪大学, ³⁵⁾茨城県立こども病院, ³⁶⁾東京大学, ³⁷⁾大阪府立成人病センター, ³⁸⁾東京大学医科学研究所, ³⁹⁾研修医, ⁴⁰⁾川崎医大川越総合医療センター, ⁴¹⁾三重大学, ⁴²⁾九州大学, ⁴³⁾愛知県厚生連昭和病院, ⁴⁴⁾名古屋第二赤十字病院, ⁴⁵⁾国立病院機構名古屋医療センター, ⁴⁶⁾愛知県厚生連安城更生病院, ⁴⁷⁾豊橋市民病院, ⁴⁸⁾藤田保健衛生大学, ⁴⁹⁾臨床研究支援チーム, ⁵⁰⁾薬剤部

臨床検査部・遺伝子病理診断部

- 001 Yatabe Y: Molecular features of peripheral lung adenocarcinoma-focusing on adenocarcinoma diversity. THE 12th INTERNATIONAL CONFERENCE ON SCREENING FOR LUNG CANCER, 2005,(奈良), [シンポジウム]
- 002 Sasaki E, Yatabe Y, Hashimoto M¹⁾, Yamashita Y¹⁾, Mori N¹⁾: Cyclin D3 expression in precursor T cell lymphoblastic lymphoma/leukemia. 第 45 回日本リンパ網内系学会総会, 2005,(福岡), [ポスター]
- 003 Yatabe Y: Molecular classification of the tumors, with special reference to EGFR mutation in lung cancer. The 21st Bristol-Myers Squibb Nagoya International Cancer Treatment Symposium, 2006,(名古屋), [シンポジウム]
- 004 Sasaki E, Mori N¹⁾, Sakaguchi T¹⁾, Yamashita Y¹⁾, Takahashi S¹⁾: c - Maf expression in angioimmunoblastic T cell lymphoma. United States and Canadian Academy of pathology, 2006,(アトランタ), [ポスター]
- 005 谷田部恭: 外科病理学から見た肺がん治療のアプローチ. 第 43 回日本癌治療学会, 2005,(名古屋), [特別講演]
- 006 北村淳子, 森 尚義¹⁾, 山下依子¹⁾: CD20 陽性 cytotoxic T cell lymphoma の 2 例. 第 45 回日本リンパ網内系学会総会, 2005,(福岡), [ポスター]
- 007 所 嘉朗, 伊藤 緑, 小林雅子, 村上裕美, 谷田部恭, 高橋恵美子, 山雄健次²⁾, 越川卓³⁾: solid-pseudopapillary tumor の一例. 第 121 回日本臨床細胞学会東海連合会例会, 2005,(名古屋), [口演]
- 008 田中里枝, 前田孝子, 濱嶋 浩, 尾関順子, 大辻泰子, 小池考一: B 細胞性腫瘍におけるクロナリティーの検出法. 第 6 回日本検査血液学会学術集会, 2005.(長崎), [口演]

- 009 鈴木 緑¹⁾, 所 嘉朗²⁾, 村上裕美³⁾, 小林雅子³⁾, 高橋恵美子³⁾, 谷田部恭³⁾, 越川 卓³⁾: GIST (GASTROINTESTINAL STROMAL TUMOR) の一例. 第122回日本臨床細胞学会 東海連合会例会, 2005, (名古屋), [口演]
- 010 谷田部恭: 病理医から見た肺癌—基礎と臨床のはざま—. 第88回中部肺癌学会, 2006, (名古屋), [特別講演]
- 011 谷田部恭: Expression profile を用いた肺癌の分子生物学的分類について. 第25回日本細胞学会東海連合会総会, 2006, (名古屋), [特別講演]
- 012 佐々木英一¹⁾, 高橋恵美子²⁾, 谷田部恭³⁾: 肺胞上皮癌様の進展を示した胸膜悪性中皮腫. 日本病理学会中部支部スライドセミナー, 2006, (名古屋), [口演]

¹⁾名大, ²⁾消化器内科, ³⁾愛知県立看護大

頭頸部外科

- 001 兵藤伊久夫¹⁾, 寺田聡広²⁾, 小川徹也³⁾, 長谷川泰久⁴⁾, 鳥居修平⁵⁾: 当院における舌垂全摘・全摘後の再建に関する検討. 第48回日本形成外科学会総会・学術集会, 2005, (東京), [口演]
- 002 寺田聡広²⁾, 小川徹也³⁾, 安藤 篤²⁾, 鈴木康士²⁾, 小澤泰次郎²⁾, 長谷川泰久⁴⁾: 臨床的 N0 口腔におけるセンチネルリンパ節転移術中診断の検討. 第106回日本耳鼻咽喉科学会, 2005, (大阪), [口演]
- 003 小川徹也: 頭頸部扁平上皮癌細胞株における CDDP 感受性予測因子. 第9回頭頸部分子腫瘍学研究会, 2005, (東京), [口演]
- 004 齊川雅久³⁾, 岸本誠司⁴⁾, 中島 格⁵⁾, 長谷川泰久⁶⁾, 西條 茂⁶⁾, 川端一嘉⁷⁾, 吉積 隆⁸⁾, 西島 渡⁹⁾, 丹生健一¹⁰⁾, 甲能直幸¹¹⁾: 頸部郭清術の手術術式の均一化に関する研究および頸部郭清術の分類と名称に関する試案について. 第29回日本頭頸部癌学会, 2005, (東京), [シンポジウム]
- 005 花井信広¹²⁾, 長谷川泰久¹³⁾, 小川徹也¹⁴⁾, 後藤満男¹⁵⁾, 伊地知圭¹²⁾, 福島正和¹⁴⁾, 村上信吾¹²⁾: 5-FU 抗癌剤感受性と遺伝子発現プロファイリング - 頭頸部癌細胞株を用いた研究. 第29回日本頭頸部癌学会, 2005, (東京), [ミニシンポジウム]
- 006 足立 誠¹⁵⁾, 伊地知圭¹²⁾, 小川徹也¹⁴⁾, 兼松宣武¹⁵⁾, 長谷川泰久¹³⁾: 頭頸部がん細胞におけるシスプラチン耐性と Rev3. 第29回日本頭頸部癌学会, 2005, (東京), [ミニシンポジウム]
- 007 小川徹也¹⁴⁾, 安藤 篤²⁾, 寺田聡広²⁾, 兵藤伊久夫¹⁾, 鈴木康士²⁾, 小澤泰次郎²⁾, 長谷川泰久⁴⁾: 頸部郭清術の標準化と今後の展開 - Planned Neck Dissection (計画的頸部郭清術). 第29回日本頭頸部癌学会, 2005, (東京), [シンポジウム]
- 008 山田裕子¹⁶⁾, 中島 勉¹⁶⁾, 藤本保志¹⁶⁾, 長谷川泰久¹³⁾, 花井信広¹²⁾, 越川 卓¹⁷⁾: 頭頸部外科外来におけるエコー下細胞診の現状 - non-aspiration 法を中心に -. 第29回日本頭頸部癌学会, 2005, (東京), [口演]
- 009 佃 守¹⁸⁾, 木田亮紀¹⁹⁾, 藤井正人²⁰⁾, 甲能直幸¹¹⁾, 吉原俊

- 雄²¹⁾, 長谷川泰久¹³⁾, 杉田 稔²²⁾: 頭頸部癌根治治療後の TS-1 補助化学療法 Randomized Feasibility 試験 (TS-1 至適投与法に関する検討グループ). 第29回日本頭頸部癌学会, 2005, (東京), [口演]
- 010 鈴木康士²³⁾, 長谷川泰久¹³⁾, 寺田聡広²⁴⁾, 小川徹也¹⁴⁾, 兵藤伊久夫¹⁾, 安藤 篤²⁾, 小澤泰次郎²⁾: 頭頸部進行癌における頸部郭清術後照射療法の検討. 第29回日本頭頸部癌学会, 2005, (東京), [口演]
- 011 中島昭憲²⁵⁾, 長谷川泰久¹³⁾, 森 寿²⁶⁾: 頭頸部がんにおける PTHrP の機能の検討. 第29回日本頭頸部癌学会, 2005, (東京), [ポスター]
- 012 兵藤伊久夫¹⁾, 長谷川泰久¹³⁾, 寺田聡広²⁴⁾, 小川徹也¹⁴⁾, 鳥居修平¹⁵⁾: 口腔・咽頭再発癌手術例における再建の検討. 第29回日本頭頸部癌学会, 2005, (東京), [口演]
- 013 長谷川泰久¹³⁾: 頸部郭清術. 第15回北摂頭頸部腫瘍懇話会, 2005, (大阪), [特別講演]
- 014 兵藤伊久夫¹⁾, 長谷川泰久¹³⁾, 寺田聡広²⁴⁾, 小川徹也¹⁴⁾, 中山敏²⁴⁾, 加藤久和²⁵⁾, 鳥居修平¹⁵⁾: 頭頸部 Salvage 手術における救済法の選択に関する検討. 第39回日本形成外科学会中部支部学術集会, 2005, (名古屋), [口演]
- 015 兵藤伊久夫¹⁾, 小川徹也¹⁴⁾, 寺田聡広²⁴⁾, 長谷川泰久¹³⁾, 岡田知子²⁶⁾, 田原久枝²⁶⁾, 中根早苗²⁶⁾, 坂井謙介²⁷⁾, 上嶋伸和²⁸⁾, 長縄弥生²⁹⁾: 当科における口腔ケアの取り組み. 第17回日本嚥下障害臨床研究会, 2005, (熱海), [口演]
- 016 花井信広¹²⁾, 後藤満男¹⁵⁾, 小川徹也¹⁴⁾, 伊地知圭¹²⁾, 長谷川泰久¹³⁾: 頭頸部扁平上皮癌における抗癌剤感受性と効果規定因子の検討. TS・DPD 研究会, 2005, (東京), [ポスター]
- 017 小川徹也¹⁴⁾, 寺田聡広²⁴⁾, 兵藤伊久夫¹⁾, 長谷川泰久¹³⁾: 当科における頸部食道がんの治療方針. 他地点合同メディカル・カンファレンス [2005, - 第27回], 2005, (大阪), [口演]
- 018 中島昭憲²⁵⁾, 長谷川泰久¹³⁾, 森 寿²⁶⁾: 頭頸部がんにおける PTHrP 機能の解析. 第64回日本癌学会学術総会, 2005, (札幌), [ポスター]
- 019 伊地知圭¹²⁾, 足立 誠³⁰⁾, 中村英亮³⁰⁾, 安井善宏³⁰⁾, 小川徹也¹⁴⁾, 長谷川泰久¹³⁾, 石崎寛治³⁰⁾: 頭頸部癌細胞株に対する cisplatin, 5-Fu の投与順序に関する検討. 第64回日本癌学会学術総会, 2005, (札幌), [ポスター]
- 020 兵藤伊久夫¹⁾, 小澤泰次郎²⁾, 長谷川泰久¹³⁾, 寺田聡広²⁴⁾, 小川徹也¹⁴⁾, 鳥居修平¹⁵⁾: 遊離外側腓腹筋皮弁による頭頸部再建. 第61回東海マイクロサージャリー研究会, 2005, (名古屋), [口演]
- 021 山田裕子¹⁶⁾, 中島 務¹⁶⁾, 長谷川泰久¹³⁾, 越川 卓¹⁷⁾: 甲状腺エコー下細胞診の正診率と検体の評価 ~ non-aspiration cytology (NAC) と FNA を比較して. 第15回日本乳腺甲状腺超音波診断会議, 2005, (横浜), [口演]
- 022 寺田聡広²⁴⁾, 長谷川泰久¹³⁾, 小川徹也¹⁴⁾, 兵藤伊久夫¹⁾, 小澤泰次郎²⁾, 鈴木秀典²⁾, 鈴木政博²⁾: 口腔癌におけるセンチネルリンパ節生検. 第15回日本乳腺甲状腺超音波診断会議, 2005, (横浜), [パネルディスカッション]
- 023 小川徹也¹⁴⁾, 寺田聡広²⁴⁾, 兵藤伊久夫¹⁾, 小澤泰次郎²⁾, 鈴木秀

- 典³⁾, 鈴木政博²⁾, 長谷川泰久: 嗅神経芽細胞に対する化学療法 - 治療法の選択手段としての化学療法の意義. 第4回東海頭頸部癌化学療法研究会, 2005, (名古屋), [口演]
- 024 小川徹也, 寺田聡広, 兵藤伊久夫, 小澤泰次郎²⁾, 鈴木秀典³⁾, 鈴木政博²⁾, 長谷川泰久, 不和信和³¹⁾: より良い機能温存治療の選択手段としての術前化学療法の意義. 第43回日本癌治療学会総会, 2005, (名古屋), [ワークショップ]
- 025 兵藤伊久夫, 長谷川泰久, 寺田聡広, 小川徹也, 鳥居修平¹⁾: 機能向上をめざした口腔再建の戦略. 第43回日本癌治療学会総会, 2005, (名古屋), [ワークショップ]
- 026 坂井健介²⁷⁾, 上嶋伸知²⁸⁾, 長縄弥生²⁹⁾, 兵藤伊久夫, 波戸岡俊三³²⁾, 篠田雅幸³²⁾, 上田 実²⁸⁾, 坂井 剛³³⁾, 長谷川泰久: 愛知県がんセンター中央病院における口腔ケアの取り組み. 第43回日本癌治療学会総会, 2005, (名古屋), [ワークショップ]
- 027 中島昭憲²³⁾, 長谷川泰久, 森 寿²³⁾: 頭頸部がんにおけるPTHrPの機能の解析. 第43回日本癌治療学会総会, 2005, (名古屋), [ポスター]
- 028 大野ふみ³⁴⁾, 中西速夫³⁾, 関 泰³⁴⁾, 長谷川泰久, 栗田賢一³⁴⁾, 立松正衛³⁾: 舌癌および口腔領域扁平上皮癌のリンパ節新生に関する免疫組織学的検討. 43回日本癌治療学会総会, 2005, (名古屋), [ポスター]
- 029 小川徹也, 寺田聡広, 兵藤伊久夫, 小澤泰次郎²⁾, 鈴木秀典³⁾, 鈴木政博²⁾, 長谷川泰久: 頭頸部癌化学療法後の微小残存病変の検討. 第4回東海頭頸部癌微小転移研究会, 2005, (名古屋), [口演]
- 030 寺田聡広, 長谷川泰久, 小川徹也, 小澤泰次郎²⁾, 鈴木秀典³⁾, 鈴木政博²⁾: 当科におけるセンチネル生検の現状. 第4回東海頭頸部癌微小転移研究会, 2005, (名古屋), [口演]
- 031 兵藤伊久夫, 亀井 譲¹⁾, 鳥山和宏³⁵⁾, 高田 徹¹⁾, 鳥居修平¹⁾: 小児悪性腫瘍切除後のマイクロサージャリーによる再建. 第13回日本血管外科学会関東甲信越地方会, 2005, (東京), [シンポジウム]
- 032 寺田聡広, 兵藤伊久夫, 小川徹也, 小澤泰次郎²⁾, 鈴木秀典³⁾, 鈴木政博²⁾, 長谷川泰久: 下咽頭癌喉頭半側切除例における嚥下機能の検討. 第57回気管食道科学会, 2005, (京都), [口演]
- 033 兵藤伊久夫: 上顎腫瘍手術と再建. 第11回頭頸部癌化学療法研究会, 2006, (福岡), [口演]
- 034 小澤泰次郎²⁾, 兵藤伊久夫, 寺田聡広, 小川徹也, 鈴木秀典³⁾, 鈴木政博²⁾, 長谷川泰久: 血管柄付腓腹神経および外側腓腹筋皮弁による顔面神経即時再建. 第16回日本頭頸部外科学会, 2006, (久留米), [口演]
- 035 兵藤伊久夫, 長谷川泰久, 寺田聡広, 小川徹也, 小澤泰次郎²⁾, 鈴木政博²⁾, 鈴木秀典³⁾, 鳥居修平¹⁾: 当院における下顎骨区域切除後, 再建術の検討. 第23回東海頭頸部腫瘍研究会, 2006, (名古屋), [口演]

¹⁾名古屋大学医学部形成外科, ²⁾レジデント, ³⁾国立がんセン

ター東病院頭頸科, ⁴⁾東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科頭頸部外科, ⁵⁾久留米大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科, ⁶⁾宮城県立がんセンター耳鼻咽喉科, ⁷⁾癌研究会付属病院頭頸科, ⁸⁾群馬県立がんセンター頭頸部外科, ⁹⁾埼玉県立がんセンター頭頸部外科, ¹⁰⁾神戸大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科, ¹¹⁾杏林大学医学部耳鼻咽喉科, ¹²⁾名古屋市立大学耳鼻咽喉科, ¹³⁾腫瘍病理学部, ¹⁴⁾大鵬薬品(株)徳島研究センター, ¹⁵⁾朝日大学歯学部口腔病態医療学講座口腔外科分野, ¹⁶⁾名古屋大学医学部耳鼻咽喉科, ¹⁷⁾愛知県看護大学病理学, ¹⁸⁾横浜市立大学大学院医学研究科頭頸部生体機能・病態医科学, ¹⁹⁾日本大学医学部耳鼻咽喉科, ²⁰⁾独立行政法人国立病院機構東京医療センター耳鼻咽喉科, ²¹⁾東京女子医科大学耳鼻咽喉科, ²²⁾東邦大学医学部医学科衛生学, ²³⁾富山医科薬科大学大学院医学系研究科分子神経科学教室, ²⁴⁾鳥取大学形成外科, ²⁵⁾県立多治見病院, ²⁶⁾看護師, ²⁷⁾歯科, ²⁸⁾名古屋大学顎顔面外科, ²⁹⁾歯科衛生士, ³⁰⁾中央実験部, ³¹⁾放射線治療部, ³²⁾胸部外科, ³³⁾坂井歯科医院, ³⁴⁾愛知学院歯学部口腔外科学第一講座, ³⁵⁾あいち小児保健医療センター

胸部外科部

- 001 Mitsudomi T and Yatabe Y¹⁾: Clinical and biological implications of EGFR mutations lung cancer. 11th World conference on lung cancer, 2005, (Spain), [シンポ]
- 002 Mitsudomi T: EGFR-TKI Japanese experience and development treating NSCLC. The Thai society of clinical oncology 2005 annual meeting, 2005, (Thailand), [特別講演]
- 003 Mitudomi T: EGFR-TKI Japanese experience and future perspectives. EGFR-TKI, the way forward treating NSCLC, Iressa investigators' meetg, 2005, (Thailand), [特別講演]
- 004 篠田雅幸: 食道癌の周術期管理. 第9回消化器勉強会, 2005, (大阪), [特別講演]
- 005 光富徹哉: NSCLC 術後補助化学療法を考える. ナベルピン学術講演会, 2005, (大阪), [シンポ]
- 006 篠田雅幸: 胸部食道癌に対する直視下切除・リンパ節郭清術. 第59回日本胸部外科学会, 2005, (岡山), [第59回卒後教育セミナー] [学会]
- 007 光富徹哉: 肺癌の周術期化学療法のエビデンスとプラクティス. 滋賀肺癌セミナー草津, 2005, (草津), [特別講演]
- 008 高坂貴行、遠藤秀紀²⁾, 谷田部恭¹⁾, 田嶋公平²⁾, 高橋 隆³⁾, 光富徹哉: 原発性肺癌切除例における上皮成長因子受容体(EGFR)遺伝子の突然変異の検索とその臨床的意義. 第105回日本外科学会定期学術集会, 2005, (名古屋), [サージカルフォーラム]
- 009 高坂貴行, 遠藤秀紀²⁾, 谷田部恭¹⁾, 岡阪敏樹, 雪上晴弘, 川口晃司, 森 正一, 波戸岡俊三, 篠田雅幸, 桑野博行²⁾, 高橋 隆³⁾, 光富徹哉: 原発性肺癌切除例における上皮成長因子受容体(EGFR)遺伝子の突然変異の検索とその臨床的意義. 第22回日本呼吸器外科学会総会, 2005, (京都), [ワークショップ]

- 010 森 正一, 遠藤秀紀³⁾, 岡阪敏樹, 川口晃司, 雪上晴弘, 波戸岡俊三, 篠田雅幸, 光富徹哉: 発見動機別にみた原発性肺癌切除例の検討。第22回日本呼吸器外科学会総会, 2005, (京都), [一般演題・ポスター]
- 011 森 正一, 遠藤秀紀³⁾, 岡阪敏樹, 川口晃司, 雪上晴弘, 波戸岡俊三, 篠田雅幸, 光富徹哉: 肺癌における肺葉切除後の水封ドレーン管理の有用性についての検討。第22回日本呼吸器外科学会総会, 2005, (京都), [一般演題・ポスター]
- 012 光富徹哉: 肺癌の分子標的治療の現状と今後。北陸分子標的治療研究会, 2005, (金沢), [特別講演]
- 013 光富徹哉: 癌治療の現状と展望肺癌を中心に。第20回東海ターミナルケア研究会, 2005, (名古屋), [特別講演]
- 014 光富徹哉: 肺癌の周術期化学療法のエビデンスとプラクティス。東海肺癌外科研究会, 2005, (名古屋), [特別講演]
- 015 光富徹哉: EGF 受容体変異と薬剤感受性。第20回日本肺癌学会ワークショップ, 2005, (札幌), [シンポジウム]
- 016 光富徹哉: 肺癌の分子標的治療。第44回日本肺癌学会東北支部会, 2005, (山形), [特別講演]
- 017 光富徹哉: 肺癌の周術期化学療法の現状と展望。肺癌学術講演会, 2005, (高知), [特別講演]
- 018 坂倉範昭, 奥田勝裕, 岡阪敏樹, 森 正一, 波戸岡俊三, 篠田雅幸, 光富徹哉: 初回手術後30年経って再発し残存肺全摘を施行した定型カルチノイド腫瘍の1例。87回中部肺癌学会, 2005, (津), [一般演題]
- 019 森 正一, 奥田勝裕, 坂倉範昭, 岡阪敏樹, 福井高幸⁴⁾, 波戸岡俊三, 篠田雅幸, 光富徹哉: 結腸・直腸癌における肺転移手術症例の予後規定因子の解析。第58回日本胸部外科学会定期学術集会, 2005, (岡山), [一般演題・ポスター]
- 020 光富徹哉: 肺癌の外科治療。岐阜肺がんセミナー, 2005, (岐阜), [特別講演]
- 021 光富徹哉: 肺がんの分子標的療法。第64回日本癌学会総会, 2005, (札幌), [特別講演]
- 022 光富徹哉: 肺がんにおけるEGFR遺伝子変異と個別化医療。第64回日本癌学会総会, 2005, (札幌), [シンポジウム]
- 023 高坂貴行, 遠藤秀紀²⁾, 谷田部恭¹⁾, 桑野博行³⁾, 高橋 隆³⁾, 光富徹哉: 原発性肺癌切除例における上皮成長因子受容体(EGFR)遺伝子の突然変異の検索とその臨床的意義。第64回日本癌学会学術総会, 2005, (札幌), [ワークショップ]
- 024 高坂貴行, 谷田部恭¹⁾, 樋田豊明⁵⁾, 坪井正博⁶⁾, 多田弘人⁷⁾, 桑野博行³⁾, 光富徹哉: ゲフィチニブ耐性獲得症例における二次的EGFR遺伝子変異の検討。第43回日本癌治療学会総会, 2005, (名古屋), [ワークショップ]
- 025 光富徹哉: 肺癌の分子生物学とその臨床応用。第58回日本胸部外科学会総会, 2005, (岡山), [特別講演]
- 026 光富徹哉: 肺癌におけるEGFR遺伝子変異と分子標的療法。第13回群馬Clinical Oncology Research勉強会, 2005, (前橋), [特別講演]
- 027 光富徹哉: 肺癌におけるEGFR遺伝子変異と分子標的治療。第43回日本癌治療学会総会, 2005, (名古屋), [教育講演]
- 028 篠田雅幸, 安藤暢敏⁸⁾, 室 圭⁹⁾, 中村 務¹⁰⁾, 小澤壮次¹¹⁾, 石田 薫¹²⁾, JCOG 食道がんグループ(JCOG)³⁾: 局所進行食道がんに対するLow Dose PF・放射線同時併用療法とStandard Dose PF・放射線同時併用療法とのランダム化第Ⅲ相試験(JCOG0303) - 第一報 - 。第43回日本癌治療学会総会, 2005, (名古屋), [ワークショップ24][学会]
- 029 坂井謙介¹⁴⁾, 上嶋伸知¹⁵⁾, 長縄弥生¹⁴⁾, 兵藤伊久夫¹⁶⁾, 波戸岡俊三, 篠田雅幸, 上田 実¹⁵⁾, 坂井 剛¹⁷⁾, 長谷川泰久¹⁶⁾: 愛知県がんセンター中央病院における口腔ケアの取り組み。第43回日本癌治療学会総会, 2005, (名古屋), [ワークショップ22][学会]
- 030 高坂貴行, 谷田部恭¹⁾, 樋田豊明⁵⁾, 坪井正博⁶⁾, 多田弘人⁷⁾, 桑野博行³⁾, 光富徹哉: ゲフィチニブ耐性獲得症例における二次的EGFR遺伝子変異の検討。2005, (千葉), [シンポジウム]
- 031 光富徹哉: 術前術後補助療法。日本呼吸器学会東海地方学会, 2005, (四日市), [特別講演]
- 032 森 正一, 奥田勝裕, 坂倉範昭, 岡阪敏樹, 福井高幸⁴⁾, 波戸岡俊三, 篠田雅幸, 光富徹哉: 原発性肺癌における開胸時洗浄細胞診の検討。第67回日本臨床外科学会総会, 2005, (東京), [一般演題・ポスター]
- 033 森 正一, 奥田勝裕, 坂倉範昭, 岡阪敏樹, 福井高幸⁴⁾, 波戸岡俊三, 篠田雅幸, 光富徹哉: 原発性肺腺癌切除例における喫煙の影響についての解析。第46回日本肺癌学会総会, 2005, (千葉), [一般演題・ポスター]
- 034 波戸岡俊三, 森 正一, 篠田雅幸, 岡阪敏樹, 坂倉範昭, 奥田勝裕, 光富徹哉: 術前胸部CT写真で間質影を認めた肺癌症例の解析。第46回日本肺癌学会, 2005, (幕張), [シンポジウム]
- 035 光富徹哉: 肺がんの分子標的治療。鈴木謙三記念医科学応用研究財団, 第48回学術講演会, 2005, (名古屋), [特別講演]
- 036 光富徹哉: 肺がんの分子標的治療。第5回東北肺癌臨床研究会, 2005, (仙台), [特別講演]
- 037 光富徹哉: EGFR遺伝子変異と肺がん診療。FORUM2005 肺がん治療の動向, 2005, (千葉), [特別講演]
- 038 光富徹哉: EGFRと肺癌分子標的治療。第61会岐阜県肺癌研究会, 2006, (岐阜), [特別講演]
- 039 光富徹哉: EGFRと肺癌の個別化治療。第5回広島呼吸器フォーラム, 2006, (広島), [特別講演]
- 040 坂倉範昭, 奥田勝裕, 岡阪敏樹, 森 正一, 波戸岡俊三, 篠田雅幸, 高坂貴行¹⁾, 谷田部恭¹⁾, 森下宗彦¹⁸⁾, 光富徹哉: ゲフィチニブ使用後に肺葉切除を施行した1例。88回中部肺癌学会, 2006, (名古屋), [一般演題]
- 041 光富徹哉: 肺癌の診断と治療。地域がん診療拠点病院, 院内がん登録ワークショップ, 2006, (名古屋), [口演]
- 042 光富徹哉: 主要ながんの治療の現状。肺がん第一回オンコロジーセミナー, 2006, (東京), [口演]
- 043 光富徹哉: 肺がんの分子標的治療。ゲフィチニブの感受性

予測因子，第39回制癌剤適応研究会，2006，（福岡），[特別講演]

044 光富徹哉：EGFRをめぐる最新情報．第4回日本臨床腫瘍学会，2006，（大阪），[特別講演]

¹遺伝子病理診断部，²群馬大学総合病態外科学，³名古屋大学分子腫瘍学部，⁴研究所分子腫瘍部，⁵呼吸器内科，⁶東京歯科大学第一外科，⁷大阪市立総合医療センター呼吸器外科，⁸東京医科大学市川総合病院外科，⁹国立がんセンター中央病院内科，¹⁰東京女子医科大学消化器病センター，¹¹慶応大学医学部外科，¹²岩手医科大学外科，¹³JCOG食道がんグループ（JECOG），¹⁴歯科，¹⁵名古屋大学顎顔面外科，¹⁶頭頸部外科，¹⁷坂井歯科医院，¹⁸愛知医科大学附属病院呼吸器内科

乳腺科部

001 Matsushima S¹⁾, Era S¹⁾, Iwata H, Sasaki F¹⁾, Horita K¹⁾, Yamaura H¹⁾, Ohsaki H¹⁾, Uike M¹⁾, Kinoshita Y¹⁾: Equivalent cross-relaxation rate image for sentinel lymph node biopsy in breast carcinoma. 18th European Congress radiology, 2006,（ウイーン），[講演]

002 岩田広治：現在の乳癌診療．第1回愛知乳癌チーム医療研究会，2005，（名古屋），[講演]

003 岩田広治：閉経後乳癌における最新の知見—2005.St Gallen．第6回乳がん化学内分泌療法研究会 2005（徳島市）[講演]

004 岩田広治：St Gallen 2005—詳細報告— .Breast Cancer Forum in Nagoya, 2005,（名古屋），[講演]

005 岩田広治，重盛千香²⁾：Herceptin+Taxol 併用療法（長期投与，高齢者）の使用成績．Chugai Breast Cancer Symposium, 2005,（東京），[講演]

006 岩田広治：標準的術後化学療法の現況．八戸乳癌化学療法セミナー，2005,（八戸），[講演]

007 岩田広治，水谷三浩，亀井桂太郎，遠山竜也，藤田崇史³⁾，藤井正宏³⁾，近藤直人³⁾，高橋恵美子⁴⁾，谷田部恭⁵⁾，越川卓²⁾：マンモグラフィ検診普及による精密検査施設への影響．第46回日本臨床細胞学会総会，2005,（福岡），[シンポジウム]

008 岩田広治，水谷三浩，亀井桂太郎，遠山竜也，川口暢子⁶⁾，重盛千香²⁾，藤田崇史³⁾，藤井正宏³⁾，近藤直人³⁾：愛知県がんセンターにおける薬物療法患者への supportive care．第13回日本乳癌学会総会，2005,（倉敷），[ワークショップ]

009 岩田広治：乳癌術後補助化学療法の現況．横浜乳癌化学療法セミナー，2005,（横浜），[講演]

010 岩田広治：再発乳癌の治療戦略．九州 Capecitabine 講演会，2005,（福岡），[基調講演]

011 岩田広治：進行・再発乳癌の治療戦略．乳癌学術講演会，2005,（札幌），[特別講演]

012 岩田広治：各種ガイドラインの整合性—癌治療学会のガイドライン—．第6回 乳癌最新情報カンファレンス，2005,（軽井沢），[カンファレンス]

013 岩田広治：乳癌における最新情報．第2回 愛知乳癌チー

ム医療研究会，2005,（名古屋），[基調講演]

014 岩田広治：乳癌 primary systemic treatment の現況 —臨床試験と日常臨床の疑問—．第2回 乳癌学会 中四国地方会，2005,（徳島），[ランチョンセミナー]

015 岩田広治：炎症性乳がんアンケート結果報告．乳がん診療情報ネットワーク 設立記念国際シンポジウム—田原節子メモリアルシンポジウム—，2005,（東京），[シンポジウム]

016 岩田広治：乳癌臨床試験概説．第11回 がん臨床試験のCRC セミナー，2005,（東京），[講演]

017 岩田広治：乳癌の手術・薬物治療に必要な画像診断．第14回 日本乳癌画像研究会セミナー，2005,（名古屋），[ランチョンセミナー]

018 岩田広治：乳癌薬物療法におけるナベルピンの使い道．ナベルピン追加承認記念講演会，2005,（名古屋），[特別講演]

019 岩田広治：愛知県がんセンターにおける乳がん診療の実態—診断・手術・薬物療法—．奈良乳癌ケーススタディーカンファレンス，2005,（奈良），[特別講演]

020 岩田広治：乳癌の化学療法．がん征圧シンポジウム2005 乳がん，2005,（名古屋），[基調講演]

021 岩田広治：乳がん治療医としての監督の采配．北九州乳癌治療セミナー，2005,（北九州市），[基調講演]

022 岩田広治，佐伯俊昭¹⁵⁾：全国アンケート調査報告．第43回日本癌治療学会，2005,（名古屋），[ワークショップ]

023 岩田広治：乳癌化学療法の現況と展望．第43回日本癌治療学会，2005,（名古屋），[招聘講演]

024 岩田広治：愛知県がんセンターにおけるマンモトーム生検の実態—ステレオガイド下マンモトーム生検の位置づけと手技の実態—．第15回日本乳癌検診学会 サテライトセミナー，2005,（京都），[講演]

025 岩田広治：乳癌治療における抗体療法の役割—ハーセプチンを中心に—．愛媛 cancer Forum 2005．2005,（松山），[特別講演]

026 岩田広治：進行・再発乳癌の治療戦略．第25回中国がん化学療法研究会，2006,（広島），[特別講演]

027 遠山竜也，山下啓子¹⁶⁾，安藤由明¹⁶⁾，岩瀬弘敬¹⁷⁾，岩田広治：乳癌における Snail 発現の意義．第13回日本乳癌学会総会，2005,（倉敷），[ポスター]

028 遠山竜也：再発乳癌治療の実態．乳癌治療セミナー，2005,（半田市），[講演]

029 遠山竜也：乳がん最前線—もっと知ろう乳がんのこと—「術前化学療法の最前線」．朝日カルチャーセンター講演，2005,（名古屋），[講演]

030 遠山竜也：再発乳癌治療の実態．長崎乳癌セミナー，2006,（諫早市），[講演]

031 遠山竜也：乳癌治療の最前線．高岡乳癌セミナー，2006,（富山県高岡市），[講演]

032 遠山竜也：乳癌薬物療法について．乳癌患者会「希望会」セミナー，2006,（名古屋），[講演]

033 遠山竜也：ホルモン療法とHER2．乳癌薬物併用療法講演会，2006,（名古屋），[講演]

- 034 遠山竜也：ホルモンレセプター陽性・HER2陽性乳癌のバイオロジーと治療戦略。がん情報ネットワーク 多地点合同カンファレンス，2006，(名古屋)，[講演]
- 035 亀井桂太郎：化学療法後の縮小手術の問題点。第13回日本乳癌学会総会，2005，(倉敷)，[示説]
- 036 角田伸行：愛知県がんセンター中央病院乳腺科における vinorelbine (Navelbine[®]) の使用経験について。第2回日本乳癌学会中部地方会，2005，(長野県松本市)，[一般講演]
- 037 角田伸行：Nek2 siRNA による乳癌の分子標的治療の開発。第106回日本外科学会総会，2005，(東京)，[サージカルフォーラム]
- 038 近藤直人³⁾，水谷三浩，亀井桂太郎，遠山竜也，川口暢子⁶⁾，重盛千香²⁾，藤田崇史³⁾，藤井正宏³⁾，岩田広治：乳癌における IHC による ER，PgR，Her-2 の発現の関係とその臨床的意義。第105回日本外科学会定期学術集会，2005，(名古屋)，[ポスター]
- 039 近藤直人³⁾，水谷三浩，亀井桂太郎，遠山竜也，川口暢子⁶⁾，重盛千香²⁾，藤田崇史³⁾，藤井正宏³⁾，岩田広治：当院における非浸潤癌 (DCIS) の検討。第13回日本乳癌学会総会，2005，(倉敷)，[ポスター]
- 040 近藤直人³⁾，水谷三浩，遠山竜也，角田伸行，重盛千香²⁾，藤田崇史³⁾，藤井正宏³⁾，岩田広治：巨大腫瘍を呈した微小浸潤癌の2例。日本超音波医学会，2005，(名古屋)，[口論]
- 041 近藤直人³⁾，水谷三浩，遠山竜也，角田伸行，藤田崇史³⁾，藤井正宏³⁾，岩田広治：マンモグラフィにおける乳腺濃度の検討。第15回日本乳癌検診学会，2005，(京都)，[口論]
- 042 近藤直人³⁾，水谷三浩，遠山竜也，角田伸行，藤田崇史³⁾，藤井正宏³⁾，岩田広治：粘液癌に対する術前化学療法は有効か？。第2回中部乳癌学会，2005，(松本)，[口論]
- 043 藤田崇史³⁾：当科における超音波ガイド下マンモトーム生検。第269回東海外科，2005，(名古屋)，[口論]
- 044 藤田崇史³⁾：超音波ガイド下マンモトームで確定診断を得た ductal adenoma 3例。第22回日本超音波医学会中部地方会，2005，(名古屋)，[口論]
- 045 藤田崇史³⁾：当科における超音波ガイド下マンモトーム生検の経験。第13回日本乳癌学会総会，2005，(倉敷)，[ポスター]
- 046 藤田崇史³⁾：ER，PgR，HER2陰性再発乳癌の検討。第2回日本乳癌学会中部地方会，2005，(松本)，[口論]
- 047 藤田崇史³⁾：乳癌肺転移131例の検討。第58回胸部外科学会総会，2005，(岡山)，[ポスター]
- 048 藤田崇史³⁾：愛知県がんセンター乳腺科における超音波ガイド下マンモトーム生検について—自験例113例の検討より—。第15回日本検診学会総会，2005，(京都)，[ワークショップ]
- 049 藤田崇史³⁾：超音波ガイド下マンモトーム生検の症例提示。第15回日本検診学会総会，2005，(京都)，[サテライトセミナー]
- 050 藤田崇史³⁾：ER，PgR，HER2陰性 (triple negative) 再発乳癌の検討。第23回乳癌懇話会，2006，(東京)，[口演]
- 051 藤田崇史³⁾：ER，PgR，HER2陰性 (triple negative) 再発乳癌の検討。第106回日本外科学会総会，2006，(東京)，[ポスター]
- 052 藤井正宏³⁾：高エコー腫瘍像を呈した浸潤性小葉癌2例について。第269回東海外科学会，2005，(名古屋)，[口演]
- 053 藤井正宏³⁾：術後補助療法 AC (EC) followed by Taxan の認容性の検討。第105回日本外科学会総会，2005，(名古屋)，[示説]
- 054 藤井正宏³⁾：初発乳癌 n0 high risk 因子の検討。第13回日本乳癌学会総会，2005，(倉敷)，[示説]
- 055 藤井正宏³⁾：高エコー腫瘍像を呈した浸潤性小葉癌の1例。第23回日本超音波医学会中部地方会，2005，(名古屋)，[口演]
- 056 藤井正宏³⁾：癌性心膜炎による心タンポナーデの3例。第2回日本乳癌学会中部地方会，2005，(松本)，[口演]
- 057 藤井正宏³⁾：精密検査機関受診者から推察する検診の精度管理について。第15回日本乳癌検診学会総会，2005，(京都)，[示説]
- 058 藤井正宏³⁾：進行する病状の受容が困難であった若年性乳癌再発例の検討。サイコオンコロジー研究会，2005，(名古屋)，[口演]
- 059 佐藤成憲³⁾：術前化学療法を施行した浸潤性小葉癌の2例。日本乳癌学会中部地方会，2005，(松本)，[口演]
- 060 佐藤成憲³⁾：乳癌死の減少の為に乳癌検診受診率の向上を目指して愛知県がんセンターの取り組み。第15回日本乳癌検診学会総会，2005，(京都)，[口演]
- 061 佐藤成憲³⁾：腫瘍像非形成性病変として認識された浸潤性小葉癌について。第15回日本乳癌検診学会総会，2005，(京都)，[ポスター]
- 062 佐藤成憲³⁾：管状癌の超音波について。JABTS，2005，(横浜)，[口演]
- 063 佐藤成憲³⁾：当院における最近5年間の炎症性乳癌の検討。第106回日本外科学会総会，2005，(東京)，[示説]
- ¹⁾愛知県がんセンター中央病院放射線診断部，²⁾三重県立総合医療センター，³⁾レジデント，⁴⁾愛知県がんセンター中央病院遺伝子病理診断部，⁵⁾愛知県立看護大学，⁶⁾医療法人豊田刈谷豊田総合病院外科，⁷⁾東大宮総合病院乳腺外科，⁸⁾名古屋市立大学第2外科，⁹⁾熊本大学大学院乳癌内分泌外科

消化器外科

- 001 Ito S, Nakanishi H¹⁾, Kadera Y²⁾, Ikehara Y¹⁾, Mochizuki Y, Tatamatsu M¹⁾, Yamamura Y: Prospective study of quantitative detection of CEA mRNA in peritoneal washes as a prognostic indicator for gastric carcinoma patients. 第6回 International Gastric Cancer Congress，2005，(Yokohama)，[示説]
- 002 Sasako M³⁾, Iwasaki Y⁴⁾, Sano Takeshi³⁾, Tsuburaya A⁵⁾, Furukawa H⁶⁾, Tanaka Y⁷⁾, Yamamura Y, Tsujinaka T⁸⁾,

- Yamamoto S*³⁾: Preoperative Adjuvant Chemotherapy with Irinotecan and Cysplatin for Gastric Cancer with Extensive Lymph Node Metastasis: Results of JCOG0001 Study. 第6回 International Gastric Cancer Congress, 2005, (Yokohama), [口演]
- 003 伊藤誠二, 中西速夫¹⁾, 小寺泰弘²⁾, 望月能成, 山村義孝: CEA mRNA 定量的検出法を用いた胃 癌腹腔内微小転移の検索とその意義. 第78回日本胃癌学会総会, 2005, (大阪), [口演]
- 004 宮井博隆²⁾, 清水泰博, 安井健三, 山村義孝, 平井 孝, 小島泰樹¹⁰⁾, 金光幸秀, 伊藤誠二, 小森康司, 加藤知行: 十二指腸に浸潤・穿破した膵管内乳頭粘液性腫瘍由来の浸潤癌の1例. 第269回東海外科学会, 2005, (名古屋市), [口演]
- 005 徳山泰治¹¹⁾, 清水泰博, 安井健三, 山村義孝, 平井 孝, 小島泰樹¹⁰⁾, 金光幸秀, 伊藤誠二, 小森康司, 加藤知行: 肝原発悪性リンパ腫の1例. 第269回東海外科学会, 2005, (名古屋市), [口演]
- 006 伊藤誠二, 小寺泰弘²⁾, 望月能成, 小島泰樹¹⁰⁾, 加藤知行, 山村義孝: 胃癌 second line chemotherapy としての weekly paclitaxel 療法の役割. 第77回日本胃癌学会総会, 2005, (横浜), [口演]
- 007 横山祐之²⁾, 小寺泰弘²⁾, 望月能成, 伊藤誠二, 安井健三, 山村義孝: 胃癌肝転移症例における HER2 の発現の解析. 第77回日本胃癌学会総会, 2005, (横浜), [示説]
- 008 小島 宏¹⁰⁾, 野浪敏明¹²⁾, 山口晃弘¹³⁾, 真辺忠夫¹⁴⁾, 藤井義敬¹⁴⁾, 二村雄次¹⁵⁾, 鈴木和義¹²⁾, 山村義孝, 種村廣巳¹⁶⁾, 国枝克行¹⁷⁾, 近藤 建¹⁸⁾, 登内 仁¹⁹⁾, 坂本純一²⁰⁾, 中尾昭公²⁾: 胃癌術後補助療法における 5'-DFUR、5-FU の比較検討 - TP、DPD 値との関連も含めた randomized controlled trial、TAF 研究会 -. 第105回日本外科学会定期学術集会, 2005, (名古屋), [口演]
- 009 小森康司, 味岡洋一²¹⁾, 渡辺英伸²¹⁾, 小田高司²²⁾, 柳野正人²³⁾, 二村雄次¹⁵⁾: 大腸鋸歯状腺腫の細胞寿命と細胞増殖 - p21 と Ki-67 免疫染色を指標とした細胞動態に関する定量的研究 -. 第105回日本外科学会, 2005, (名古屋), [示説]
- 010 小森康司, 平井 孝, 金光幸秀, 加藤知行: 当科におけるカパーリングストーム作製について. 第51回東海ストーマリハビリテーション研究会, 2005, (名古屋), [口演]
- 011 小森康司, 平井 孝, 金光幸秀, 加藤知行: 当院過去2年間における自動吻合器を用いた直腸癌手術の現状. 第13回東海大腸外科治療研究会, 2005, (名古屋), [ビデオシンポジウム]
- 012 山村義孝: 胃癌治療のすべて 2005, (愛知学院大学歯学部楠元学舎), [特別講演]
- 013 金光幸秀, 平井 孝, 小森康司, 加藤知行: 直腸早期癌に対する局所切除の適応と現況 第63回大腸癌研究会, 2005, (東京), [口演]
- 014 金光幸秀, 平井 孝, 小森康司, 加藤知行: S 状結腸・直腸癌手術における下腸間膜動脈高位結紮の意義. 第60回日本消化器外科学会, 2005, (東京), [パネルディスカッション]
- 015 伊藤誠二, 小寺泰弘, 望月能成, 小島泰樹¹⁰⁾, 山村義孝: 新規抗癌剤導入前後のスキルス胃癌治療成績の変遷. 第60回日本消化器外科学会定期学術総会, 2005, (東京), [示説]
- 016 小森康司, 平井 孝, 金光幸秀, 山村義孝, 安井健三, 清水泰博, 小島泰樹¹⁰⁾, 伊藤誠二, 安 炳九, 加藤知行: 骨形成を伴う後腹膜高分化型脂肪肉腫 (硬化型: sclerosing type) の1例. 第60回日本消化器外科学会, 2005, (東京), [示説]
- 017 徳山泰治¹¹⁾, 清水泰博, 安井健三, 山村義孝, 平井 孝, 小島泰樹¹⁰⁾, 金光幸秀, 伊藤誠二, 小森康司, 加藤知行: 転移性膵癌切除例の検討. 第60回日本消化器外科学会, 2005, (東京), [示説]
- 018 箕畑順也³⁶⁾, 伊藤誠二, 徳山泰治¹¹⁾, 望月能成, 小島泰樹¹⁰⁾, 小寺泰弘²⁾, 山村義孝: 当院の胃切除症例における術後合併症からみた drain 非留置の妥当性の検討. 第60回日本消化器外科学会定期学術総会, 2005, (東京), [示説]
- 019 山口真澄²³⁾, 鎌倉やよい²³⁾, 深田順子²³⁾, 米田雅彦²³⁾, 山村義孝, 金田久江²⁴⁾: 幽門側胃切除術後患者の退院後における食事摂取量の自律的調整に関する研究. 第31回日本看護研究学会学術集会, 2005, (札幌), [口演]
- 020 宮前 拓³⁵⁾, 清水泰博, 安井健三, 山村義孝: 二期的に脾全摘を施行した頭・体・尾部に多発する膵管内乳頭腫瘍の1例. 第41回中部外科学会総会, 2005, (名古屋), [口演]
- 021 武藤俊博³⁵⁾, 宮前 拓³⁵⁾, 清水泰博, 安井健三, 高橋邦之²⁵⁾, 水野伸匡²⁵⁾, 澤木 明²⁵⁾, 山雄健次²⁵⁾: 無黄疸肝門部胆管癌の1例 第57回東海胆道研究会, 2005 (名古屋) [口演]
- 022 金光幸秀: 大腸癌の治療戦略 - 原発巣からみた対応 -. 第29回リザーバー研究会, 2005, (盛岡), [シンポジウム]
- 023 宮前 拓³⁵⁾, 清水泰博, 安井健三, 山村義孝, 平井 孝, 金光幸秀, 伊藤誠二, 望月能成, 小森康司, 安 炳九³⁵⁾, 箕畑順也³⁶⁾, 武藤俊博³⁵⁾, 安藤公隆³⁵⁾, 加藤知行: 腹腔内へ穿破した膵管内乳頭腫瘍の1例. 第270回東海外科, 2005, (津), [口演]
- 024 佐野 武³⁾, 笹子 充³⁾, 梨本 篤⁶⁾, 加治正英²⁷⁾, 山村義孝, 栗田 啓²⁸⁾: 胃癌 - JCOG 臨床試験が示すもの. 第43回日本癌治療学会総会, 2005, (名古屋), [ワークショップ]
- 025 金光幸秀, 平井 孝, 小森康司, 加藤知行: 直腸癌低位前方切除後の長期成績: 局所再発危険因子の検討. 第43回日本癌治療学会, 2005, (名古屋), [シンポジウム]
- 026 小寺泰弘²⁾, 伊藤誠二, 完山泰章²⁹⁾, 越川克己³⁰⁾, 松井隆則¹⁰⁾, 高瀬恒信³¹⁾, 藤原道隆²⁾, 小池聖彦²⁾, 坂本純一²⁰⁾, 中尾昭公²⁾: 胃癌化学療法の基本戦略 臨床試験によるセカンドライン治療の評価. 第43回日本癌治療学会総会, 2005, (名古屋), [口演]
- 027 野田純代³⁰⁾, 小寺泰弘²⁾, 越川克己³⁰⁾, 伊藤誠二, 小島 宏¹⁰⁾, 松井隆則¹⁰⁾, 坪井賢治³²⁾, 仲田和彦³³⁾, 近藤 建¹⁸⁾, 中尾昭公²⁾: 他に非治癒因子を有さない CY1 胃癌に対する S-1 の有用性の検討 (CCOG0301). 第43回日本癌治療学会総会,

- 2005, (名古屋), [口演]
- 028 伊藤誠二, 小寺泰弘²⁾, 望月能成, 山村義孝: 胃癌治療ガイドライン郭清範囲の逸脱症例からみた縮小手術の問題点. 第37回癌とリンパ節研究会, 2005, (名古屋), [口演]
- 029 小森康司, 平井 孝, 金光幸秀, 加藤知行: 大腸 sm 癌の臨床病理組織学的検討 - 腺腫内癌成分について -. 第60回日本大腸肛門病学会, 2005, (東京), [口演]
- 030 望月能成: 完全内臓逆位症合併 S 状結腸癌に対する腹腔鏡補助下結腸切除の 1 例. 第67回日本臨床外科学会総会, 2005, (東京), [示説]
- 031 金光幸秀, 平井 孝, 小森康司, 加藤知行: 直腸切断術の会陰操作時における工夫. 第14回東海大腸外科治療研究会, 2005, (名古屋市), [ビデオ]
- 032 小森康司, 平井 孝, 金光幸秀, 加藤知行: 大腸 ala2 癌の臨床病理学的検討 - 癌垂直浸潤の評価 -. 第64回大腸癌研究会, 2006, (東京), [口演]
- 033 山村義孝: 胃癌治療の実際—当院の戦略. 第12回京滋胃癌セミナー, 2006, (京都), [特別講演]
- 034 宮前 拓³⁵⁾, 安 炳九²⁵⁾, 清水泰博, 安井健三, 高橋邦之²⁵⁾, 水野伸匡²⁵⁾, 澤木 明²⁵⁾, 山雄健次²⁵⁾, 谷田部 恭³⁴⁾: 非拡張型脾胆管合流異常に併発した胆管細胞癌の 1 例. 第58回東海胆道研究会, 2006, (名古屋), [口演]
- 035 金光幸秀, 平井 孝, 小森康司, 加藤知行: 一時的人工肛門とその閉鎖. 第23回日本ストーマリハビリテーション学会, 2006, (名古屋), [ビデオシンポジウム]
- 036 小森康司, 平井 孝, 金光幸秀, 加藤知行: 当科における一時的ループレオストミー造設の検討. 第23回日本ストーマリハビリテーション学会 2006, (名古屋), [口演]
- 037 山村義孝: 当院における胃癌治療の戦略. 第35回北陸胃癌談話会, 2006, (金沢), [特別講演]
- 038 望月能成, 安井健三, 清水泰博, 伊藤誠二, 中西速夫¹⁾, 山村義孝: 胃癌肝転移に対する肝切除例の検討. 第78回日本胃癌学会総会, 2006, (大阪), [ワークショップ]

¹⁾愛知県がんセンター研究所腫瘍病理, ²⁾名古屋大学大学院医学研究科病態制御外科, ³⁾国立がんセンター中央病院外科, ⁴⁾都立駒込病院外科, ⁵⁾神奈川県立がんセンター消化器外科, ⁶⁾市立堺病院外科, ⁷⁾埼玉県立がんセンター消化器外科, ⁸⁾大阪医療センター外科, ⁹⁾刈谷豊田総合病院外科, ¹⁰⁾愛知県がんセンター愛知病院消化器外科, ¹¹⁾岐阜大学付属病院外科, ¹²⁾愛知医科大学消化器外科, ¹³⁾大垣市民病院, ¹⁴⁾名古屋市立大学消化器外科, ¹⁵⁾名古屋大学医学部消化器外科, ¹⁶⁾岐阜市民病院外科, ¹⁷⁾県立岐阜病院外科, ¹⁸⁾国立病院機構名古屋医療センター, ¹⁹⁾三重大学医学部附属病院消化器外科, ²⁰⁾京都大学大学院医学研究科疫学情報管理学講座, ²¹⁾新潟大学医学部第一病理学教室, ²²⁾名古屋大学大学院器官調節外科, ²³⁾愛知県立看護大学, ²⁴⁾愛知県がんセンター中央病院看護部, ²⁵⁾愛知県がんセンター中央病院消化器内科, ²⁶⁾新潟県立がんセンター外科, ²⁷⁾富山県立中央病院外科, ²⁸⁾独立行政法人国立病院機構四国がんセンター消化器外科, ²⁹⁾岡崎市民病院外科, ³⁰⁾小牧市民病院外科, ³¹⁾厚生連海南病院外科, ³²⁾公立陶生病院外科, ³³⁾中濃厚生病院消化器外科, ³⁴⁾愛知県がんセンター中央病院遺伝子病理診断部, ³⁵⁾愛知県が

んセンター中央病院消化器外科レジデント, ³⁶⁾愛知県がんセンター中央病院消化器外科研修医

整形外科部

- 001 山田健志, 和佐潤志, 杉浦英志: 骨シンチグラフィーによるがん骨転移の評価. 第38回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会, 2005, (東京), [口演]
- 002 和佐潤志, 山田健志, 杉浦英志: 転移性腫瘍による上肢病的骨折の治療. 第38回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会, 2005, (東京), [パネルディスカッション]
- 003 山田芳久¹⁾, 西田佳弘¹⁾, 筑紫 聡¹⁾, 杉浦英志, 中島浩敦²⁾, 石黒直樹¹⁾: 肘関節に遠発生軟部肉腫治療成績. 第38回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会, 2005, (東京), [パネルディスカッション]
- 004 高橋 満³⁾, 片桐浩久³⁾, 高木辰哉³⁾, 田畑 出³⁾, 西田佳弘¹⁾, 杉浦英志, 中島浩敦²⁾: 骨肉腫に対する化学療法 - イフォマイドを追加する意義について -. 第38回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会, 2005, (東京), [口演]
- 005 山田芳久¹⁾, 西田佳弘¹⁾, 筑紫 聡¹⁾, 杉浦英志, 山田健志, 石黒直樹¹⁾: 骨・軟部肉腫肺転移症例の検討. 第38回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会, 2005, (東京), [ポスター]
- 006 杉浦英志, 山田健志, 和佐潤志, 西田佳弘¹⁾, 高橋 満³⁾, 中西啓介⁵⁾, 米川正洋⁴⁾, 小久保晃伸⁴⁾, 中島浩敦²⁾: 血管柄付き腓骨を併用した加温処理骨移植による再建術. 第38回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会, 2005, (東京), [口演]
- 007 山田芳久¹⁾, 西田佳弘¹⁾, 筑紫 聡¹⁾, 細野幸三¹⁾, 杉浦英志, 米川正洋⁴⁾, 中島浩敦²⁾, 高橋 満³⁾, 杉山晴敏⁶⁾, 石黒直樹¹⁾: 骨盤原発悪性骨腫瘍の治療成績. 第38回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会, 2005, (東京), [口演]
- 008 吉田雅博¹⁾, 西田佳弘¹⁾, 杉浦英志, 中島浩敦²⁾, 米川正洋⁴⁾, 石黒直樹¹⁾: 滑膜肉腫再発例の治療成績 - 予後に関する因子の検討 -. 第38回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会, 2005, (東京), [口演]
- 009 筑紫 聡¹⁾, 西田佳弘¹⁾, 山田芳久¹⁾, 細野幸三¹⁾, 杉浦英志, 米川正洋⁴⁾, 中島浩敦²⁾, 高橋 満³⁾, 杉山晴敏⁶⁾, 石黒直樹¹⁾: 上腕骨近位悪性骨腫瘍広範切除後再建の機能評価. 第38回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会, 2005, (東京), [口演]
- 010 細野幸三¹⁾, 西田佳弘¹⁾, 山田芳久¹⁾, 筑紫 聡¹⁾, 杉浦英志, 石黒直樹¹⁾: 孤立性骨病変を伴った POEMS 症候群の 3 例. 第38回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会, 2005, (東京), [ポスター]
- 011 山田健志, 杉浦英志, 和佐潤志, 谷田部恭³⁾, 中村栄男⁹⁾, 高橋恵美子⁸⁾: 左大腿部(中間広筋内)軟部腫瘍の 1 例. 第53回東海骨軟部腫瘍研究会, 2005, (名古屋), [口演]
- 012 和佐潤志, 杉浦英志, 山田健志, 谷田部恭³⁾, 高橋恵美子⁸⁾: 右下腿軟部腫瘍の 1 例. 第54回東海骨軟部腫瘍研究会,

- 2005,(名古屋),[口演]
- 013 和佐潤志, 杉浦英志, 山田健志, 谷田部恭⁸⁾, 高橋恵美子⁸⁾, 佐々木英一⁸⁾, 樋田大輔¹⁰⁾: 右殿部軟部腫瘍の1例. 第55回東海骨軟部腫瘍研究会, 2005,(名古屋),[口演]
- 014 和佐潤志, 杉浦英志, 山田健志: 右前腕軟部腫瘍の1例. 第13回骨軟部腫瘍治療法検討会, 2005,(名古屋),[口演]
- 015 山田健志, 和佐潤志, 杉浦英志: 右頸部～鎖骨上窩悪性末梢神経鞘腫瘍の1例. 第14回骨軟部腫瘍治療法検討会, 2005,(名古屋),[口演]
- 016 山田健志, 杉浦英志, 森島泰雄¹¹⁾, 小椋美知則¹¹⁾, 鏡味良豊¹¹⁾, 田地浩史¹¹⁾, 神谷悦功¹²⁾, 尾山 卓¹²⁾, 高橋 満³⁾: 成人例小円形細胞肉腫に対する自家末梢血幹細胞移植を併用した大量化学療法の臨床. 第43回日本癌治療学会総会, 2005,(名古屋),[口演]
- 017 杉浦英志, 山田健志, 和佐潤志, 光富徹哉¹¹⁾, 樋田豊明⁴⁾, 杉浦孝彦⁵⁾: 肺癌の骨転移の治療戦略. 第43回日本癌治療学会総会, 2005,(名古屋),[パネルディスカッション]
- 018 杉浦英志: 骨転移の臨床的特徴と治療について. 第312回愛整会CPC及び愛知県整形外科医会講演会, 2005,(名古屋),[特別講演]
- 019 杉浦英志: 進行性及び再発性骨軟部腫瘍に対する治療. 三河・知多整形外科カンファランス, 2005,(半田),[特別講演]
- 020 杉浦英志: 再発するとやっかいな軟部肉腫. 日本外科病理学会市民講座, 2005,(長久手),[特別講演]
- 021 杉浦英志: がん骨転移の診断と治療. 第16回三河骨軟部腫瘍研究会, 2006,(岡崎),[特別講演]
- 022 小澤英史, 佐藤公治¹⁶⁾, 安藤智洋¹⁶⁾, 北村伸二¹⁶⁾, 高松晃¹⁶⁾: 橈尺骨遠位端骨折に対する治療成績. 第106回中部日本整形外科災害外科学会雑誌, 2006,(大阪),[口演]
- 023 竹上靖彦¹⁶⁾, 佐藤公治¹⁶⁾, 安藤智洋¹⁶⁾, 杉浦博基¹⁶⁾, 北村伸二¹⁶⁾, 佐竹宏太郎¹⁶⁾, 小澤英史, 松井寛樹¹⁶⁾, 高松 晃¹⁶⁾: 大腿骨頸部/転子部骨折における輸血適応. 第106回中部日本整形外科災害外科学会雑誌, 2006,(大阪),[口演]
- 024 小澤英史, 佐藤公治¹⁶⁾, 安藤智洋¹⁶⁾, 杉浦博基¹⁶⁾, 北村伸二¹⁶⁾, 佐竹宏太郎¹⁶⁾, 小林和克¹⁶⁾, 松井寛樹¹⁶⁾: 距骨下脱臼の治療経験. 第39回東海整形外科外傷研究会, 2005,(名古屋),[口演]
- 025 高松 晃¹⁶⁾, 佐藤公治¹⁶⁾, 安藤智洋¹⁶⁾, 北村伸二¹⁶⁾, 杉浦博基¹⁶⁾, 佐竹宏太郎¹⁶⁾, 小澤英史, 都築まりえ¹⁶⁾, 松井寛樹¹⁶⁾, 中島宏彰¹⁶⁾: 転位型大腿骨頸部骨折に対する骨接合術の術後成績. 第201回整形外科集談会東海地方会, 2005,(名古屋),[口演]
- 026 浜田俊介¹⁶⁾, 佐藤公治¹⁶⁾, 安藤智洋¹⁶⁾, 北村伸二¹⁶⁾, 杉浦博基¹⁶⁾, 佐竹宏太郎¹⁶⁾, 小澤英史, 都築まりえ¹⁶⁾, 松井寛樹¹⁶⁾, 高松 晃¹⁶⁾, 中島宏彰¹⁶⁾: 脊髄内腫瘍 anaplastic ependymoma の1例. 第201回整形外科集談会東海地方会, 2005,(名古屋),[口演]
- 027 和佐潤志, 杉浦英志, 山田健志: 多発骨転移を伴った胸腺カルチノイドの1例. 第202回整形外科集談会東海地方会, 2005,(名古屋),[口演]

- 028 都築まりえ¹⁶⁾, 佐藤公治¹⁶⁾, 安藤智洋¹⁶⁾, 北村伸二¹⁶⁾, 稻生秀文¹⁶⁾, 小澤英史, 松井寛樹¹⁶⁾, 高松 晃¹⁶⁾, 中島宏彰¹⁶⁾: Tibia boltを使用した遠位脛腓靭帯損傷の治療経験. 第202回整形外科集談会東海地方会, 2005,(名古屋),[口演]
- 029 樋田幸宏¹⁶⁾, 佐藤公治¹⁶⁾, 安藤智洋¹⁶⁾, 北村伸二¹⁶⁾, 稻生秀文¹⁶⁾, 小澤英史, 松井寛樹¹⁶⁾, 高松 晃¹⁶⁾, 中島宏彰¹⁶⁾, 浜田俊介¹⁶⁾: 画像診断に苦慮した出血性脊柱管内囊腫の一例. 第202回整形外科集談会東海地方会, 2005,(名古屋),[口演]
- 030 中島宏彰¹⁶⁾, 佐藤公治¹⁶⁾, 安藤智洋¹⁶⁾, 北村伸二¹⁶⁾, 稻生秀文¹⁶⁾, 小澤英史, 松井寛樹¹⁶⁾, 高松 晃¹⁶⁾: 経皮的ロッド挿入システム SEXTANT の使用経験. 第202回整形外科集談会東海地方会, 2005,(名古屋),[口演]
- 031 高松晃¹⁶⁾, 佐藤公治¹⁶⁾, 安藤智洋¹⁶⁾, 北村伸二¹⁶⁾, 稻生秀文¹⁶⁾, 小澤英史, 馬淵まりえ¹⁶⁾, 松井寛樹¹⁶⁾, 中島宏彰¹⁶⁾: 腰椎椎間板ヘルニアに対する後方内視鏡下椎間板摘出術(MED)後のスポーツ復帰状況についての検討. 第203回整形外科集談会東海地方会, 2006,(名古屋),[口演]
- 032 浜田俊介¹⁶⁾, 佐藤公治¹⁶⁾, 安藤智洋¹⁶⁾, 北村伸二¹⁶⁾, 稻生秀文¹⁶⁾, 小澤英史, 都築まりえ¹⁶⁾, 松井寛樹¹⁶⁾, 中島宏彰¹⁶⁾, 高松 晃¹⁶⁾: 行員救急外来における整形外科関連患者の統計. 第203回整形外科集談会東海地方会, 2006,(名古屋),[口演]

¹⁾名古屋大学整形外科, ²⁾名古屋記念病院, ³⁾静岡がんセンター, ⁴⁾愛知県がんセンター愛知病院, ⁵⁾北斗病院, ⁶⁾静岡済生会病院, ⁷⁾市立四日市病院, ⁸⁾遺伝子病理部, ⁹⁾名大中検病理部, ¹⁰⁾犬山中央病院, ¹¹⁾血液細胞療法部, ¹²⁾薬物療法部, ¹³⁾胸部外科部, ¹⁴⁾呼吸器内科部, ¹⁵⁾循環器呼吸器センター, ¹⁶⁾名古屋第二赤十字病院

泌尿器科部

- 001 脇田利明, 長谷川嘉弘¹⁾, 加藤康人¹⁾, 林 宣男: 2004年愛知県がんセンター泌尿器科入院手術統計. 第37回三重泌尿器科医会, 2005,(津),[口演]
- 002 林 宣男, 長谷川嘉弘¹⁾, 加藤康人¹⁾, 脇田利明, 不破信和²⁾: 限局性前立腺癌に対する内分泌併用放射線療法の治療成績. 第93回日本泌尿器科学会総会, 2005,(東京),[示説]
- 003 加藤康人¹⁾, 脇田利明, 平林 淳¹⁾, 林 宣男, 長谷川嘉弘¹⁾: 腎孤立性繊維性腫瘍の1例. 第228回東海地方会, 2005,(名古屋),[口演]
- 004 加藤康人¹⁾, 脇田利明, 金光幸秀³⁾, 平林 淳¹⁾, 林 宣男: 前立腺全摘術後の膀胱尿道吻合部肛門管瘻に対して経肛門の手術を施行した一例. 第15回骨盤外科機能温存研究会, 2005,(名古屋),[口演]
- 005 林 宣男, 平林 淳¹⁾, 脇田利明: 限局性前立腺癌に対する内分泌併用放射線療法の治療成績. 第38回三重泌尿器科医会, 2005,(津),[口演]
- 006 平林 淳¹⁾, 加藤康人¹⁾, 脇田利明, 林 宣男: BCG膀胱内注入療法後に生じた腎結核の1例. 第229回東海地方会,

2005,(名古屋),[口演]

- 007 脇田利明,加藤康人¹⁾,平林 淳¹⁾,林 宣男:尿路上皮癌の尿中剥離細胞を用いた遺伝子診断.第43回日本癌治療学会総会,2005,(名古屋),[示説]
- 008 脇田利明,加藤康人¹⁾,平林 淳¹⁾,林 宣男,谷田部 恭¹⁾:膀胱頂部に発生したPEComa(Neoplasm with perivascular epithelioid cell differentiation)の1例.第60回日本泌尿器科学会中部総会,2004,(神戸),[示説]
- 009 平林 淳¹⁾,加藤康人¹⁾,脇田利明,林 宣男:当科における腎盂尿管癌手術症例における臨床的検討.第60回日本泌尿器科学会中部総会,2005,(神戸),[口演]

¹⁾愛知県がんセンター中央病院 泌尿器科部レジデント,²⁾愛知県がんセンター中央病院 放射線治療部,³⁾愛知県がんセンター中央病院 消化器外科部,⁴⁾愛知県がんセンター中央病院 遺伝子診断部

婦人科部

- 001 中西 透:生涯研修プログラム「症例から学ぶ」浸潤子宮頸癌:放射線治療/chemo-radiation 症例.第57回日本産科婦人科学会,2005,(京都),[口演]
- 002 角 健司⁷⁾,中西 透,生駒容子,那波明宏,葛谷和夫:脳転移をきたした卵巣癌の2例.第81回日産婦愛知地方会,2005,(名古屋),[口演]
- 003 丹羽慶光¹⁾,西尾和子¹⁾,豊嶋英明²⁾,玉腰浩司²⁾,八谷 寛²⁾,林 櫻松³⁾,若井 建志⁴⁾,徳留信寛⁵⁾,鈴木貞夫⁵⁾,玉腰 暁子¹⁾:日本人における喫煙と卵巣癌罹患リスクの関連.第117回東海産科婦人科学会,2005,(四日市),[口演]
- 004 丹羽慶光,八谷 寛²⁾,玉腰浩司²⁾,西尾和子¹⁾,林 櫻松³⁾,鈴木貞夫³⁾,若井建志⁴⁾,徳留信寛⁵⁾,豊嶋英明²⁾,玉腰 暁子¹⁾:Body mass index と卵巣癌罹患リスクの関連(会議録).第64回日本癌学会,2005,(札幌),[ポスター]
- 005 伊藤則雄,角 健司⁷⁾,丹羽慶光,水野美香,波多野潔⁶⁾,中西 透:右心室に再発した子宮頸癌の1例.第82回日産婦愛知地方会,2006,(名古屋),[口演]
- 006 中西 透,角 健司⁷⁾,丹羽慶光,水野美香,伊藤則雄:後腹膜リンパ節腫大を呈した原発不明腺癌の4症例.第118回東海産科婦人科学会,2006,(四日市),[口演]

¹⁾予防医学/医学推計判断学教室,²⁾公衆衛生学/医学ネットワーク管理学教室,³⁾愛知医科大学 公衆衛生学講座,⁴⁾愛知県がんセンター研究所 疫学・予防部,⁵⁾名古屋市立大学大学院医学研究科 健康増進・予防医学分野(公衆衛生),⁶⁾愛知県がんセンター 麻酔科,⁷⁾愛知県がんセンター婦人科部レジデント

麻酔科部

- 001 Tomomasa Kimura¹⁾, Kazuhiro Kito²⁾, Renko Hosoda,

Yasuhiro Shimada²⁾: Effects of antisense inhibition of AT₁ receptor mRNA in brain nucleus of spontaneous hypertensive rats on nociception. 11th IASR(世界疼痛学会),2005,(Sidney),[ポスター]

- 002 細田蓮子:PCAによる疼痛管理.愛知県がんセンター院内講演会,2005,(名古屋),[司会]
- 003 細田蓮子,伴美夕貴:食道再建術麻酔管理,硬膜外ダブルカテーテルならびに2種の気管支ブロックの応用.第95回日本麻酔科学会東海・北陸支部学術集会,2005,(名古屋),[示説]
- 004 細田蓮子:麻酔科医と職業感染予防.第95回日本麻酔科学会東海・北陸支部学術集会,2005,(名古屋),[司会]
- 005 佐藤祐子¹⁾,木村智政¹⁾,新井健一¹⁾,細田蓮子,小松徹¹⁾:下顎の異常感覚を主訴とした症例.第16回東海ペインクリニック研究会,2005,(名古屋),[口演]
- 006 細田蓮子:頸部手術の麻酔.日本麻酔科学会第52回学術集会,2005,(神戸),[示説座長]
- 007 藤田 恵,山崎祥子,新田都子,立松三千子,細田蓮子:肺癌疼痛患者の除痛率の調査.第10回日本緩和医療学会総会,2005,(横浜),[示説]
- 008 佐藤祐子¹⁾,木村智政¹⁾,細田蓮子,新井健一¹⁾,伊藤之一¹⁾,小松 徹¹⁾:食物摂取を契機とした下顎痛を示した副咽頭腫瘍術後患者.日本ペインクリニック学会第39回大会,2005,(栃木),[示説]
- 009 細田蓮子:特別講演 神経因性疼痛治療の現状と今後の展望.第3回名古屋がん疼痛緩和フォーラム,2005,(名古屋),[司会]
- 010 細田蓮子:シンポジウム がん疼痛対策の科学.第43回日本癌治療学会,2005,(名古屋),[座長]
- 011 細田蓮子:痛みのメカニズムとがん性疼痛.愛知県がんセンター緩和セミナー,2005,(名古屋),[講演]

¹⁾愛知医科大学痛みセンター,²⁾名古屋大学医学部麻酔科

放射線診断部

- 001 稲葉吉隆:大腸癌化学療法の実態—リザーバーポート埋め込み術—.九州大腸癌化学療法 学術講演会,2005.(福岡),[特別講演]
- 002 稲葉吉隆:進行再発大腸癌の化学療法~局所から全身~.第4回進行消化器癌治療検討会,2005.(愛知),[特別講演]
- 003 稲葉吉隆,佐藤洋造,山浦秀和,林 孝行,嶋本 裕,荒井保明¹⁾,篠田雅幸²⁾:悪性腫瘍進展による下大動脈閉塞症に対する金属ステントによる症状緩和.第10回日本緩和医療学会・第18回日本サイコオンコロジー学会総会合同大会,2005.(横浜),[ポスター発表]
- 004 佐藤洋造,稲葉吉隆,山浦秀和,林 孝行,嶋本 裕,荒井保明¹⁾,篠田雅幸²⁾:胆癌患者における腹腔静脈シャント造設術(Denver shunt)についての検討.第10回日本緩和医療学会・第18回日本サイコオンコロジー学会総会合同大

- 会, 2005.(横浜),[ポスター発表]
- 005 稲葉吉隆, 山浦秀和, 佐藤洋造, 林 孝行, 宮崎将也, 生口俊浩, 嶋本 裕, 荒井保明¹⁾: 上下大静脈閉塞症に対して一期的にステントを留置した1例. 第23回 Metallic Stent & Grafts 研究会, 2005.(兵庫),[口演]
- 006 佐藤洋造, 稲葉吉隆, 山浦秀和, 林 孝行, 宮崎将也, 生口俊浩, 嶋本 裕, 荒井保明¹⁾: 肝静脈から右心房へ進展した腫瘍血栓による下大静脈症候群および鬱血性肝不全に対しステント留置を試み救命し得た1例. 第23回 Metallic Stent & Grafts 研究会, 2005.(兵庫),[口演]
- 007 嶋本 裕, 山浦秀和, 稲葉吉隆, 林 孝行, 佐藤洋造, 宮崎将也, 生口俊浩: 左総腸骨静脈腫瘍栓による下肢浮腫に対してステント留置を施行した1例. 第23回 Metallic Stent & Grafts 研究会, 2005.(兵庫),[口演]
- 008 山浦秀和, 稲葉吉隆, 林 孝行, 佐藤洋造, 嶋本 裕, 西尾福英之: リザーバー造影にて肝動脈閉塞が疑われた症例についての検討. 日本血管造影・IVR 学会第19回中部地方会, 2005.(愛知),[口演]
- 009 嶋本 裕, 山浦秀和, 稲葉吉隆, 佐々木文雄, 林 孝行, 佐藤洋造, 西尾福英之: 膀胱内 BCG 注入療法後に生じた腎結核の1例. 日本医学放射線学会 第138回中部地方会, 2005.(愛知),[口演]
- 010 稲葉吉隆: 進行・再発大腸癌に対する化学療法— Infusional 5-FU をベースとした外来治療を含めて—. 第5回東海がん化学療法研究会, 2005.(愛知),[特別講演]
- 011 西尾福英之, 山浦秀和, 稲葉吉隆, 佐々木文雄, 林 孝行, 佐藤洋造, 嶋本 裕: 小網内発生の Solitary Fibrous Tumor の1例. 第58回東海総合画像医学研究会, 2005.(愛知),[口演]
- 012 稲葉吉隆: がん緩和医療における IVR. 愛知県がんセンター中央病院診連携システム講習会, 2005.(愛知),[講演]
- 013 稲葉吉隆, 山浦秀和, 林 孝行, 佐藤洋造, 嶋本 裕, 西尾福英之, 荒井保明¹⁾: ステントによる大腸・気管狭窄の症状緩和. 第43回日本癌治療学会総会, 2005.(愛知),[口演]
- 014 佐藤洋造, 稲葉吉隆, 山浦秀和, 林 孝行, 嶋本 裕, 西尾福英之, 荒井保明¹⁾: 切除不能進行再発大腸癌に対する UFT/LV の使用経験. 第43回日本癌治療学会総会, 2005.(愛知),[口演]
- 015 西尾福英之, 稲葉吉隆, 林 孝行, 山浦秀和, 佐藤洋造, 嶋本 裕: 左鎖骨下動脈よりリザーバー留置術中に鎖骨下動脈閉塞を生じた1例. 第29回リザーバー研究会, 2005.(岩手),[ポスター発表]
- 016 佐藤洋造, 稲葉吉隆, 山浦秀和, 林 孝行, 嶋本 裕, 西尾福英之, 荒井保明¹⁾: WHF 療法における微小肝外流出動脈の影響. 第29回リザーバー研究会, 2005.(岩手),[口演]
- 017 嶋本 裕, 稲葉吉隆, 林 孝行, 山浦秀和, 佐藤洋造, 西尾福英之, 荒井保明¹⁾: 胃癌肝転移に対する初回治療としての肝動注化学療法の成績. 第29回リザーバー研究会, 2005.(岩手),[口演]
- 018 稲葉吉隆: 中心静脈ポートを用いた進行再発大腸癌に対する標準的化学療法の実績. 第29回リザーバー研究会, 2005.(岩手),[特別講演]
- 019 稲葉吉隆: 大腸癌肝転移に対する治療戦略～症例検討～. 第3回 DSM シンポジウム, 2005.(大阪),[パネルディスカッション]
- 020 稲葉吉隆: 再発肝癌の治療 放射線科の立場から. 第8回肝癌治療シンポジウム, 2005.(愛知),[講演]
- 021 佐藤洋造, 稲葉吉隆, 山浦秀和, 林 孝行, 嶋本 裕, 西尾福英之, 佐々木文雄: 十二指腸水平部閉塞によるバイパス術施行例に対する PTCD 内瘻化の検討. 日本血管造影・IVR 学会第20回中部・第19回関西合同地方会, 2006.(愛知),[口演]
- 022 稲葉吉隆, 山浦秀和, 佐藤洋造, 林 孝行, 嶋本 裕, 西尾福英之, 佐々木文雄: 膵頭十二指腸切除後の膵液瘻に対し経空腸膵管ドレナージを施行した1例. 日本血管造影・IVR 学会第20回中部・第19回関西合同地方会, 2006.(愛知),[口演]
- 023 西尾福英之, 佐藤洋造, 稲葉吉隆, 山浦秀和, 林 孝行, 嶋本 裕, 佐々木文雄: 胸膜病変に対する経皮的針生検についての検討. 日本血管造影・IVR 学会第20回中部・第19回関西合同地方会, 2006.(愛知),[口演]
- 024 佐々木文雄, 稲葉吉隆, 山浦秀和, 佐藤洋造, 林 孝行, 嶋本 裕, 西尾福英之: Mammoplasty ごとに発生した乳癌の2例. 日本医学放射線学会 第139回中部地方会, 2006.(愛知),[口演]
- 025 嶋本 裕, 山浦秀和, 稲葉吉隆, 佐藤洋造, 林 孝行, 西尾福英之, 佐々木文雄: MRI T2 強調像にて低信号を呈した膵内分泌腫瘍の1例. 日本医学放射線学会 第139回中部地方会, 2006.(愛知),[口演]
- 026 稲葉吉隆: CV ポートの利点と最近の流れ. CV ポート管理講演会, 2006.(愛知),[講演]
- 027 稲葉吉隆, 安井久晃¹⁾, 島田安博¹⁾, 目良清美²⁾, 新井達広³⁾, 杉原健一⁴⁾, 加藤知行⁵⁾: 進行・再発大腸癌初回化学療法例に対する 5-FU/I-LV とオキサリプラチン併用療法 (FOLFOX6) の臨床第 Ⅲ 相試験. 第4回日本臨床腫瘍学会総会, 2006.(大阪),[ポスター発表]
- 028 江崎泰斗⁶⁾, 加藤 健¹⁾, 白尾国昭⁷⁾, 稲葉吉隆, 尾山 卓⁷⁾, 辻 靖⁸⁾: 前化学療法歴を有する切除不能進行・再発大腸癌患者を対象とした 5-FU/I-LV と L-OHP 併用療法 (FOLFOX6) の臨床第 Ⅲ 相試験. 第4回日本臨床腫瘍学会総会, 2006.(大阪),[口演]

¹⁾国立がんセンター中央病院, ²⁾国立がんセンター東病院, ³⁾栃木県立がんセンター, ⁴⁾東京医科歯科大学, ⁵⁾院長, ⁶⁾九州がんセンター, ⁷⁾血液化学療法部, ⁸⁾斗南病院

放射線治療部

- 001 Fuwa N: Future direction of chemoradiation therapy on Head & Neck. 22nd meeting of Korean Society of Head and Neck

- Oncology, 2005, 11, 26 (Seoul), [特別講演]
- 002 **Fuwa N**: The role of intra-arterial chemotherapy on oral cavity cancer. 22nd meeting of Korean Society of Head and Neck Oncology, 2005, 11, 26 (Seoul), [シンポジウム]
- 003 **Toita T¹⁾, Kodaira T, Shinoda A²⁾, Uno T³⁾, Teshima T⁴⁾**: Patterns of Pretreatment Work-up and Staging for Patients with Cervical Cancer (1999-2001): Patterns of Care Study in Japan. Radiological Society of North America RSNA, 2005, (Chicago), [口演]
- 004 **不破信和**: 子宮頸癌に対する化学放射線療法の現状と今後. 近畿婦人科学会, 2005, (和歌山), [特別講演]
- 005 **不破信和, 古平 毅, 古谷和久, 立花弘之, 一宮結加子⁵⁾, 富田夏夫⁵⁾, 肥田野暁⁵⁾, 小野公二⁶⁾**: 頭頸部再発癌に対する硼素熱中性子捕捉療法の経験. 第29回日本頭頸部癌学会, 2005, (東京), [口演]
- 006 **不破信和, 古平 毅, 古谷和久, 立花弘之, 一宮結加子⁵⁾, 富田夏夫⁵⁾, 肥田野暁⁵⁾, 小野公二⁶⁾**: 頭頸部再発癌に対する硼素中性子捕捉療法: BNCT (Boron neutron capture therapy) の経験; 第2報. 日本医学放射線学会138回中部地方会, 2005, (富山), [口演]
- 007 **不破信和, 古平 毅, 古谷和久, 立花弘之, 一宮結加子⁵⁾, 富田夏夫⁵⁾, 肥田野暁⁵⁾**: 進行舌癌に対するCDDP/STS動注併用放射線治療成績. 日本医学放射線学会138回中部地方会, 2005, (富山), [口演]
- 008 **不破信和**: 頭頸部癌に対する化学放射線療法の現状と今後. 第47回中国四国放射線治療懇話会, 2005, (徳島), [特別講演]
- 009 **不破信和**: 頭頸部癌に対する化学放射線療法の役割. 第35回頭頸部癌治療カンファレンス, 2005, (東京), [特別講演]
- 010 **不破信和**: 頭頸部癌に対する化学放射線療法. 熊本放射線腫瘍研究会, 2005, (熊本), [特別講演]
- 011 **不破信和**: 頭頸部癌に対する動注化学療法の役割. 第16回日本頭頸部外科学会ランチョンセミナー, 2006, (久留米), [ランチョンセミナー]
- 012 **不破信和, 古平 毅, 立花弘之, 肥田野暁⁵⁾, 佐藤義高⁵⁾, 武藤雅子⁷⁾**: 進行舌癌に対するCDDP動注併用放射線治療. 第26回東海頭頸部腫瘍懇話会, 2006, (名古屋), [口演]
- 013 **不破信和, 古平 毅, 立花弘之, 肥田野暁⁵⁾, 佐藤義高⁵⁾, 武藤雅子⁷⁾**: Dose escalation study of nedaplatin with 5-fluorouracil in combination with alternating radiotherapy in patients with advanced head and neck cancer. 日本医学放射線学会第139回中部地方会2006, (名古屋), [口演]
- 014 **不破信和, 古平 毅, 立花弘之, 肥田野暁⁵⁾, 佐藤義高⁵⁾, 武藤雅子⁷⁾**: 舌以外の口腔癌に対する動注併用放射線治療成績. 日本医学放射線学会第139回中部地方会2006, (名古屋), [口演]
- 015 **古平 毅, 肥田野暁⁵⁾, 一宮結加子⁵⁾, 富田夏夫⁵⁾, 立花弘之, 古谷和久, 不破信和**: 高リスク子宮頸癌に対する5FU/NDPと放射線治療の交替療法の第1/2相試験 case control 群との比較. 第64回日本医学放射線学会総会, 2005, (横浜), [口演]
- 016 **古平 毅, 肥田野暁⁵⁾, 立花弘之, 不破信和**: 表在食道癌の放射線治療成績の検討 - 標準治療への確立を目指して -. 第18回日本放射線腫瘍学会, 2005, (川越), [口演]
- 017 **古平 毅, 不破信和, 古谷和久, 立花弘之, 肥田野暁⁵⁾**: 当院における表在食道癌の放射線治療の検討. 日本医学放射線学会第138回中部地方会, 2005, (富山), [口演]
- 018 **古平 毅, 不破信和, 立花弘之, 肥田野暁⁵⁾, 佐藤義高⁵⁾, 武藤雅子⁷⁾**: 再発頭頸部癌におけるティーエスワンとネダプラチン併用化学療法の phase I study. 日本医学放射線学会第139回中部地方会, 2006, (愛知), [口演]
- 019 **古平 毅, 不破信和, 中西 透⁸⁾, 葛谷和夫⁹⁾**: 化学放射線療法の現状と今後 - 子宮頸癌に対する化学放射線療法 -. 第43回癌治療学会, 2005, (名古屋), [シンポジウム]
- 020 **古平 毅, 不破信和, 古谷和久, 立花弘之, 肥田野暁⁵⁾**: 頭頸部癌におけるティーエスワンとネダプラチン併用化学療法の第 相試験. 第43回癌治療学会, 2005, (名古屋), [口演]
- 021 **古平 毅, 不破信和**: 当院における表在食道癌の放射線治療の検討 - 病変の個別化による治療方法の対応 -. 第59回日本食道学会, 2005, (東京), [口演]
- 022 **古平 毅**: 乳がん最前線 - やさしく学ぼう乳がんのこと「乳がんの放射線治療の話」. 2005, (名古屋), [講演]
- 023 **古谷和久, 不破信和, 古平 毅, 立花弘之, 肥田野暁⁵⁾**: 動注化学療法併用放射線治療を行なった局所進行歯肉癌症例の検討. 第29回日本頭頸部癌学会, 2005, (東京), [口演]
- 024 **古谷和久, 不破信和, 古平 毅, 立花弘之, 肥田野暁⁵⁾**: 頭頸部癌に対する選択的動注療法 - 浅側頭動脈経由カテーテル留置法の利点と効果 -. 第29回日本頭頸部癌学会, 2005, (東京), [口演]
- 025 **立花弘之, 不破信和, 古平 毅, 古谷和久, 富田夏夫⁵⁾, 一宮結加子⁵⁾, 肥田野暁⁵⁾**: 下咽頭癌に対する放射線治療成績. 日本医学放射線学会総会, 2005, (横浜), [口演]
- 026 **立花弘之, 不破信和, 古平 毅, 古谷和久, 肥田野暁⁵⁾**: 下咽頭癌に対する化学放射線療法の治療成績. 日本医学放射線学会第138回中部地方会, 2005, (富山), [口演]
- 027 **立花弘之, 和佐潤志⁹⁾**: 単発性椎体転移に対する脊髄打ち抜き原体照射法の経験. 多地点合同メディカルカンファレンス, 2006, (名古屋), [口演]
- 028 **立花弘之, 不破信和, 古平 毅, 肥田野暁⁵⁾, 佐藤義高⁵⁾, 武藤雅子⁷⁾**: 転移性脊椎腫瘍に対する脊髄打ち抜き原体照射. 日本医学放射線学会 第139回中部地方会, 2006, (愛知), [口演]
- 029 **肥田野暁⁵⁾, 不破信和, 古平 毅, 古谷和久, 立花弘之, 尾山 卓¹⁰⁾**: 放射線化学療法を施行した olfactory neuroblastoma の2例. 日本医学放射線学会第138回中部地方会, 2005, (富山), [口演]
- 030 **佐藤義高⁵⁾, 不破信和, 古平 毅, 立花弘之, 肥田野暁⁵⁾, 武藤雅子⁷⁾**: 頭頸部癌でFDG-PETによって治療方法が変更になった症例の検討. 日本医学放射線学会第139回中部地方会, 2006, (愛知), [口演]
- 031 **武藤雅子⁷⁾, 不破信和, 古平 毅, 立花弘之, 肥田野暁⁵⁾,**

佐藤義高³⁾：化学放射線療法後の FDG-PET で false positive と思われる所見を呈した舌癌症例の検討 第 1 報．日本医学放射線学会第139回中部地方会，2006，(愛知)，[口演]

¹⁾琉球大学放射線科，²⁾長崎大学放射線科，³⁾千葉大学大学院放射線腫瘍科，⁴⁾大阪大学大学院医学物理学科，⁵⁾レジデント，⁶⁾京都大学原子炉研究所，⁷⁾研修生，⁸⁾婦人科，⁹⁾整形外科，¹⁰⁾薬物療法部

外来部

- 001 平井 孝：直腸癌における環周性癌微小浸潤の三次元的病理学的検討．第 1 回平成17年厚生労働省齋藤班班会議，2005，(東京)，[報告]
- 002 平井 孝，金光幸秀，小森康司：大腸癌治療手術例における多発大腸癌、多臓器重複癌の検討．第 7 回大腸癌術後フォローアップ研究会，2005，(東京)，[口演]
- 003 平井 孝：大腸癌術後肝転移の予測：stage 症例での臨床病理所見から．第 1 回平成17年厚生労働省がん研究助成金藤田班班会議，2005，(東京)，[報告]
- 004 武藤俊博¹⁾，平井 孝，金光幸秀，小森康司，安藤公隆¹⁾，加藤知行：前立腺浸潤直腸癌に対し腹会陰式直腸切断術＋精囊前立腺全摘術を施行した 1 例．第270回東海外科学会，2005，(津)，[口演]
- 005 平井 孝：直腸低位前方切除における縫合不全の実態と予防の工夫．第43回日本癌治療学会，2005，(名古屋)，[特別講演]
- 006 平井 孝：直腸癌における環周性癌微小浸潤の三次元的病理学的検討．第 2 回平成17年厚生労働省齋藤班班会議，2005，(東京)，[報告]
- 007 平井 孝：当院における直腸低位前方切除後吻合法の検討．第 2 回日本消化管学会，2006，(東京)，[ワークショップ]

¹⁾愛知県がんセンター中央病院消化器外科レジデント

看護部

- 001 石堂曜子，山崎祥子，瀧澤美智子，川瀬洋子：申し送り廃止後の看護記録の実態検討と今後の課題．東海北陸地区看護研究学会，2005，(静岡)，[口演]
- 002 新里久美，蟹江 香，稲葉世代：カバーリングイレオストミー造設患者へのケアの実際．第51回東海ストーマリハビリテーション研究会，2005，(愛知)，[口演]
- 003 檜森美和子，岡田厚子，榊原由美子，稲葉世代：ストーマ造設患者の入院から外来への継続看護について．第51回東海ストーマリハビリテーション研究会，2005，(名古屋)，[口演]
- 004 小嶋周子，小原真紀子，戸崎加奈子：患者自身の乗り越え方を支えていく援助 - スピリチュアルペインを抱えた血管

内膜癌患者の 1 事例を通して - ．第10回日本緩和医療学会総会，2005，(神奈川)，[口演]

- 005 藤田 恵，崎 祥子，新田都子，立松三千子，細田蓮子：肺がん疼痛患者の除痛率の調査．第10回日本緩和医療学会総会，2005，(神奈川)，[示説]
- 006 兵藤千草：看護倫理．愛知県看護協会主催「がん看護」，2005，(名古屋)，[口演]
- 007 藤井たけ：危機理論．愛知県看護協会主催「がん看護」，2005，(名古屋)，[口演]
- 008 新田都子：疼痛コントロール．愛知県看護協会主催「がん看護」，2005，(名古屋)，[口演]
- 009 川瀬洋子：スピリチュアル・ケア．愛知県看護協会主催「がん看護」，2005，(名古屋)，[口演]
- 010 三澤靖子：がんと共に生きる．愛知県看護協会主催「がん看護」，2005，(名古屋)，[口演]
- 011 川瀬洋子：ターミナル看護基礎知識．愛知県看護協会主催「ターミナルケア研修会」，2005，(名古屋)，[口演]
- 012 藤井たけ：悪性腫瘍患者の看護．愛知県看護協会主催「訪問看護職員養成講習会」，2005，(名古屋)，[口演]
- 013 新田都子：疼痛緩和の基礎知識．愛知県立看護大学，2006，(愛知)，[口演]
- 014 駒野星子：MVAC 療法のバス 愛知クリニカルバス研究会，2005，(愛知)，[口演]
- 015 平松由希子，藤松 恵，村瀬 静，佐々木照美，岡田厚子，榊原由美子，若杉和子：面板貼用部位に放射線治療を行い皮膚障害を起こした患者のケア．第52回東海ストーマリハビリテーション研究会，2005，(岐阜)，[口演]
- 016 新田都子：シンポジウム認定看護師としての想い．愛知県総合看護専門学校，2006，(名古屋)，[口演]
- 017 新田都子：疼痛コントロール．愛知県看護協会主催「ターミナルケア」，2005，(名古屋)，[口演]
- 018 齋藤美希，西尾充代：全身 GVHD を合併した患者の苦痛緩和と皮膚ケア - 非血縁者間移植後に FK 脳症を発症した事例より - ．第28回日本造血幹細胞移植学会，2006，(東京)，[口演]
- 019 中村美夏，西尾充代：カルボプラチン過敏症と看護師の対応の検討．第20回日本がん看護学会，2006，(福岡)，[口演]
- 020 西尾充代：化学療法と看護．愛知県看護協会主催「がん看護」，2005，(名古屋)，[口演]
- 021 西尾充代：化学療法実施時の安全管理．第13回日本癌治療学会総会，2005，(名古屋)，[口演]
- 022 西尾充代：がん化学療法看護．桑名市民病院，2005，(三重)，[口演]
- 023 高木律子：入院初期の関わりに困惑を抱いた青年期精巣腫瘍患者の一事例 - トラベルビーの看護理論を用いての分析 - ．第20回日本がん看護学会，2006，(福岡) [示説]
- 024 川瀬洋子：緩和ケア病棟以外の病棟でスピリチュアルケアを試みた事例．第18回バストラルケア全国大会，2005，(名古屋)，[口演]
- 025 藤井たけ，兵藤千草：看護師の仕事に対する満足度に影響を及ぼす要因の分析．愛知県看護管理研究会，2005，(愛

- 知),[口演]
- 026 新里久美, 蟹江 香, 稲葉世代: カバーリングイレオストミー造設患者へのケアの実際. 第23回日本ストーマリハビリテーション学会, 2006,(名古屋),[口演]
- 027 梶原洋美: タキソールカルボプラチンのクリニカルパスの検討. 愛知クリカルパス研究会, 2005,(名古屋),[口演]
- 028 久保坂美保: 手術室看護記録. 日本手術看護学会東海地区, 2005,(名古屋),[口演]
- 029 岡田佐知子, 田原久枝, 山本由香里, 近藤三由希, 中根早苗: 頭頸部癌患者における多職種との協働による口腔ケア充実のための取り組み. 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会, 2005,(名古屋),[口演]
- 030 増田知帆子, 松尾育未, 林 美子, 片岡 純(浜松医科大学), 渡邊鮎美: 癌性疼痛のある患者が疼痛マネジメントにおける医療者に求める関わり. 第20回がん看護学会, 2006,(福岡),[示説]
- 031 林千津代, 水野美佐江: 第55回日本病院学会, 2005,(名古屋),[一般演題(座長)]
- 032 水野美佐江: 地域連携パスおよび一般演題. 第9・10回愛知クリニカルパス研究会, 2005,(名古屋),[一般演題(座長)]
- 033 福嶋敬子, 笹川良子, 柴田亜弥子: 肝動注リザーバー自己抜針用パンフレットの改訂. 第29回リザーバー研究会, 2005,(東京),[口演]
- 034 笹川良子, 福嶋敬子, 柴田亜弥子: 気管支留置術により苦痛緩和が図れた症例を通して IVR 看護を考える. 第6回 IVR 看護研究会, 2006,(東京),[口演]
- 035 笹川良子: マンモグラフィー・超音波ガイド下マンモトーム生検時の看護. 日本乳癌画像研究会セミナー, 2005,(名古屋),[口演]
- 036 山本晃子: 女性だから知っておきたい乳がんのこと - 乳がんと骨転移 -. 市民公開講座, 2005,(名古屋),[パネルディスカッション(パネリスト)]
- 037 榊原由美子, 西尾里美, 岡田厚子, 檜森美和子: ストーマ造設とその管理. 第23回日本ストーマリハビリテーション学会, 2006,(名古屋),[一般演題(座長)]